■仕様

種類	家庭用全自動電気洗濯機
電源	100V　50-60Hz共用
標準洗濯容量	6.0kg（乾燥布質量）
標準脱水容量	6.0kg（乾燥布質量）
洗濯方式	うず巻式
定格消費電力	290W/290W（50Hz/60Hz）
使用水道水圧	0.03～1MPa（0.3～10kgf/cm²）
標準水量	52L
標準使用水量	95L
外形寸法	幅560mm×奥行き630mm×高さ890mm
質量	35.5kg
電源コード	1.9m

ふろ水ポンプセット

定格	直流11.5V　12W
揚げ水量 （長さ4m時）	揚程1m　8L/分 (1.4m　7L/分)
ホース全長	4.0m

- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

廃棄時にご注意ください

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

★長年ご使用の『洗濯機』の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がする
- 洗濯機に触れるとビリビリ電気を感じる
- その他異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

お客様メモ（後日のために、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	JW-YP60A
販売店名	☎（　　）　ー		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　ー		

ハイアールジャパンセールス株式会社　〒543-0072 大阪市天王寺区生玉前町3番25号 タマダビル10F

05.12

保証書別添

取扱説明書

カラッと脱水機能付き
ハイアール全自動電気洗濯機（家庭用）

品番 JW-YP60A

- このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

ダブルドライブ

- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

も・く・じ

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

この家庭用全自動電気洗濯機は、よごれた衣服などを洗う目的や衣服などを脱水する目的に使用するものですので、これ以外のご使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。
	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。

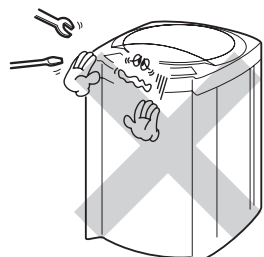
△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）を示します。

⊘記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

⚠警告

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

- 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、メーカー指定のお客様修理ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

回転中の洗濯・脱水槽に手を入れない

- 洗濯・脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や洗濯・脱水槽に手を触れないでください。ゆるい回転でも、洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

接触禁止

⚠警告

幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない

- 洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりするおそれがあります。

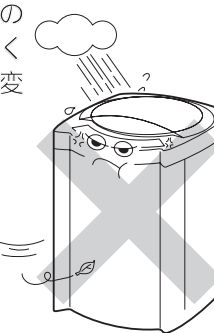
禁止

本体各部に直接水をかけない

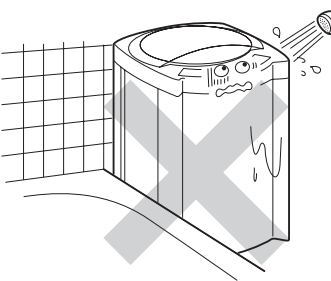
- ショート・感電のおそれがあります。

水ぬれ禁止

風雨にさらされるところには、据え付けない

- 風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

水ぬれ禁止

浴室・シャワー室などには、据え付けない

- 感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

浴室での使用禁止

アースを確実におこなう

- 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

アース

火気を近付けない

- 火気を近付けたり、火のついたロウソク・たばこ・蚊取り線香・熱いヤカンなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。

火気禁止

引火物を洗濯・脱水槽に入れない

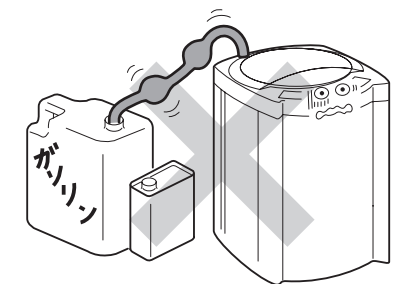
- 洗濯・脱水槽には絶対に、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。爆発や火災のおそれがあります。

禁止

入浴中にふろ水ポンプは使わない

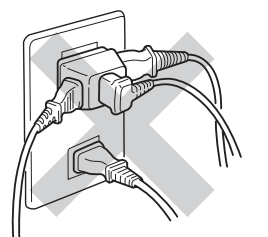
- 感電するおそれがあります。

禁止

ふろ水ポンプで水以外のもの（灯油・ガソリンなど）を吸い込まない

- 爆発や火災の原因になります。

禁止

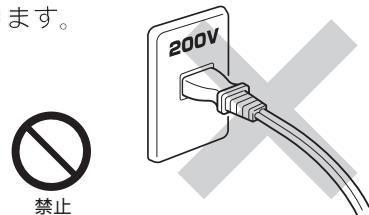
定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントを単独で

⚠警告

交流100V以外では、使用しない

●火災の原因になります。

禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

●電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

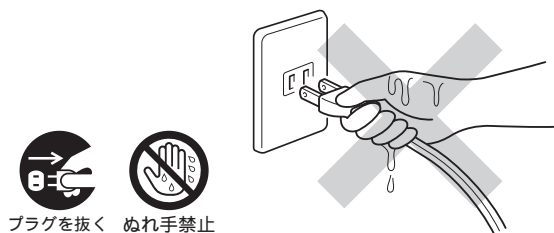
電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

●傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また濡れた手で抜き差ししない

●感電やけがをするおそれがあります。

プラグを抜く　ぬれ手禁止

電源プラグを本体で押し付けない

●傷つき、過熱発火のおそれがあります。

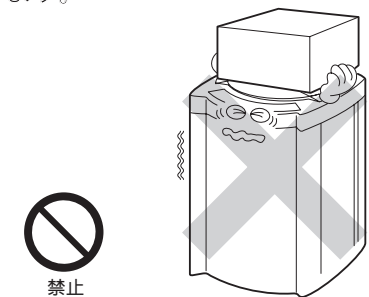
電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

●火災の原因になります。

⚠注意

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せない

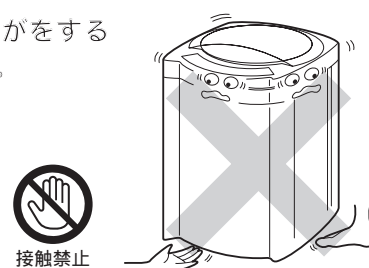
●変形・破損によりけがをするおそれがあります。

禁止

洗濯時、50℃以上のお湯は使わない

●プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の原因になります。

禁止

運転中、洗濯機の下に手や足を入れない

●回転部があり、けがをするおそれがあります。

接触禁止

防水性のマット・シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・カラッと脱水をしない

●洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の絵表示を見て洗濯時の参考にしてください。

（足拭きマットなど固くて厚いもの、雨ガッパ、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、スキーウエア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など）

⚠注意

浴槽の水面よりふろ水給水口が低くなる場所でふろ水ポンプは使用しない

●サイフォンの原理により水が止まらなくなります。

ふろ水ポンプを浴槽にいれたまま給水継ぎ手をはずさない

●サイフォンの原理によりふろ水が流れ出るおそれがあります。

ふろ水ポンプは沸かしているお風呂や45℃以上のお湯には使用しない

●変形や故障の原因になります。

指定のふろ水ポンプ以外のものを使用しない

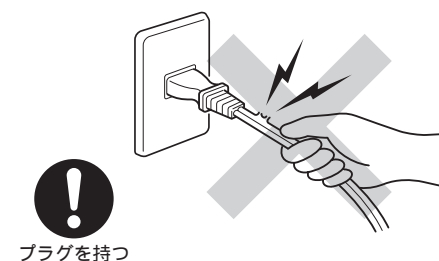
●火災や故障の原因になります。

禁止

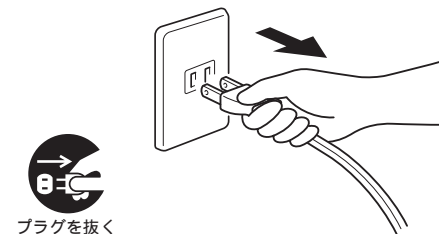
洗濯前は、必ず水栓を開いて給水ホースの接続を確認する

●ネジがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

●コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

プラグを持つ

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントより抜く

●ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

■使用上のお願い

ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。

●万一の水もれを防止するためです。

上ぶたが破損したり、運転中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

●けがの原因になります。

雷が鳴り出したら、洗濯機やコンセントにはさわらないでください。

●感電するおそれがあります。

各部の名称

操作パネル部

ボタンロック

ロック

- 『脱水』と『水量』ボタンを押しながら、電源を入れると内容表示に"CL"と表示されます。コース・行程を選択後、スタートボタンを押す（運転を開始する）とボタンロックがかかり、全てのボタン操作が無効になります。P32 参照

カラッと・洗い・すすぎ・脱水時間表示

- 各行程の設定時間（回数）を文字の点灯で、進行中の行程を点滅でお知らせします。
- 『標準』コースの布量検知中は「洗い時間表示」に"－－"と表示されます。

残り時間 / 予約時間 / 内容表示

残り時間

- コース・行程の選択中と運転中は、洗濯終了までの残り時間（分）を表示します。
  デジタル数字の右下にある"．"は時間の単位を表します。点灯している時は「時間」、消灯している時は「分」です。P27・33 参照
- 『標準』コースの布量検知中は"－－"と表示されます。

予約時間

- 予約タイマー運転中は、洗濯終了予定までの時間を表示します。

内容表示

- ボタンロックやエラーの内容を表示します。

電源（入 / 切）ボタン

- 電源を入 / 切します。

■ オートOFF機能

- 洗濯終了後、自動的に電源が切れます。
- スタートせずに約5分経過すると、自動的に電源が切れます。

JW-YP60A
WASHING MACHINE W DRIVE
INVERTER

時間　分　回　分　残り時間　分
48 52 40 44 32 36 24 28 15 19 (L)
洗い　すすぎ1
点滅　点灯
毛布　ドライ　槽洗浄　カラッと　標準　強力　ちょい洗い　ソフト
カラッと　洗い　すすぎ　脱水　予約（時間後）　水量　ふろ水　コース　スタート 一時停止　電源 入/切
ロック

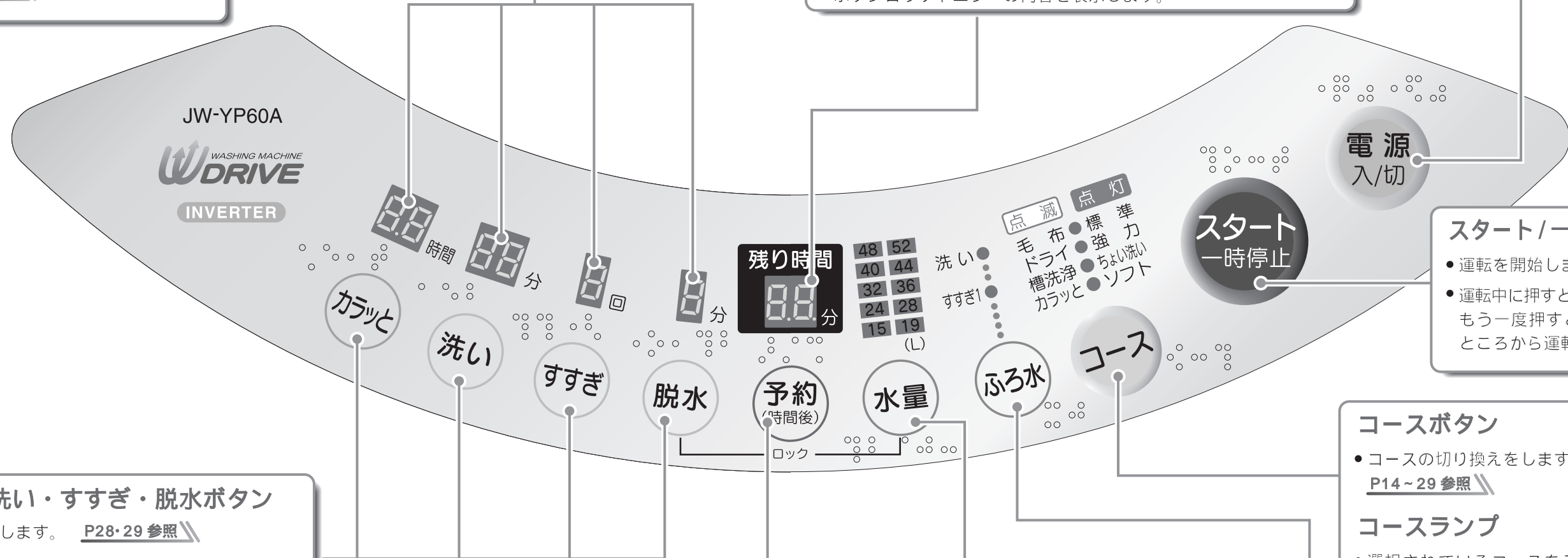
スタート / 一時停止ボタン

- 運転を開始します。
- 運転中に押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止したところから運転を再開します。

コースボタン

- コースの切り換えをします。
  P14～29 参照

コースランプ

- 選択されているコースをランプの点灯または点滅でお知らせします。

カラッと・洗い・すすぎ・脱水ボタン

- 各行程の設定をします。　P28・29 参照

カラッと（カラッと脱水）

- 30分間隔で最長3時間まで設定できます。

洗い

- 0～25分の設定ができます。

すすぎ

- 0～4回の設定ができます。

脱水

- 0～9分の設定ができます。

予約ボタン

- 予約タイマー運転の洗濯終了時間を設定をします。
- 1時間単位で、2～24時間後までの設定ができます。
  P31 参照

水量ボタン

- 水量の切り換えをします。　P11 参照
- 『洗い』『すすぎ』の運転中にボタンを押すと、押している間、水をつぎ足すことができます。（押している間でも洗濯・脱水槽から水があふれると、注水が止まります。）

水量ランプ

- 選択されている水量をランプの点灯でお知らせします。
- 『標準』コースの自動運転時は、水量28L～52Lの範囲で無段階に自動設定されます。

ふろ水ボタン

- お風呂の残り湯を使用する行程を切り換えます。
  P9・10 参照

ふろ水ランプ

- お風呂の残り湯を使用する行程をランプの点灯でお知らせします。

各部の名称（つづき）

本 体

※図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。

付属品

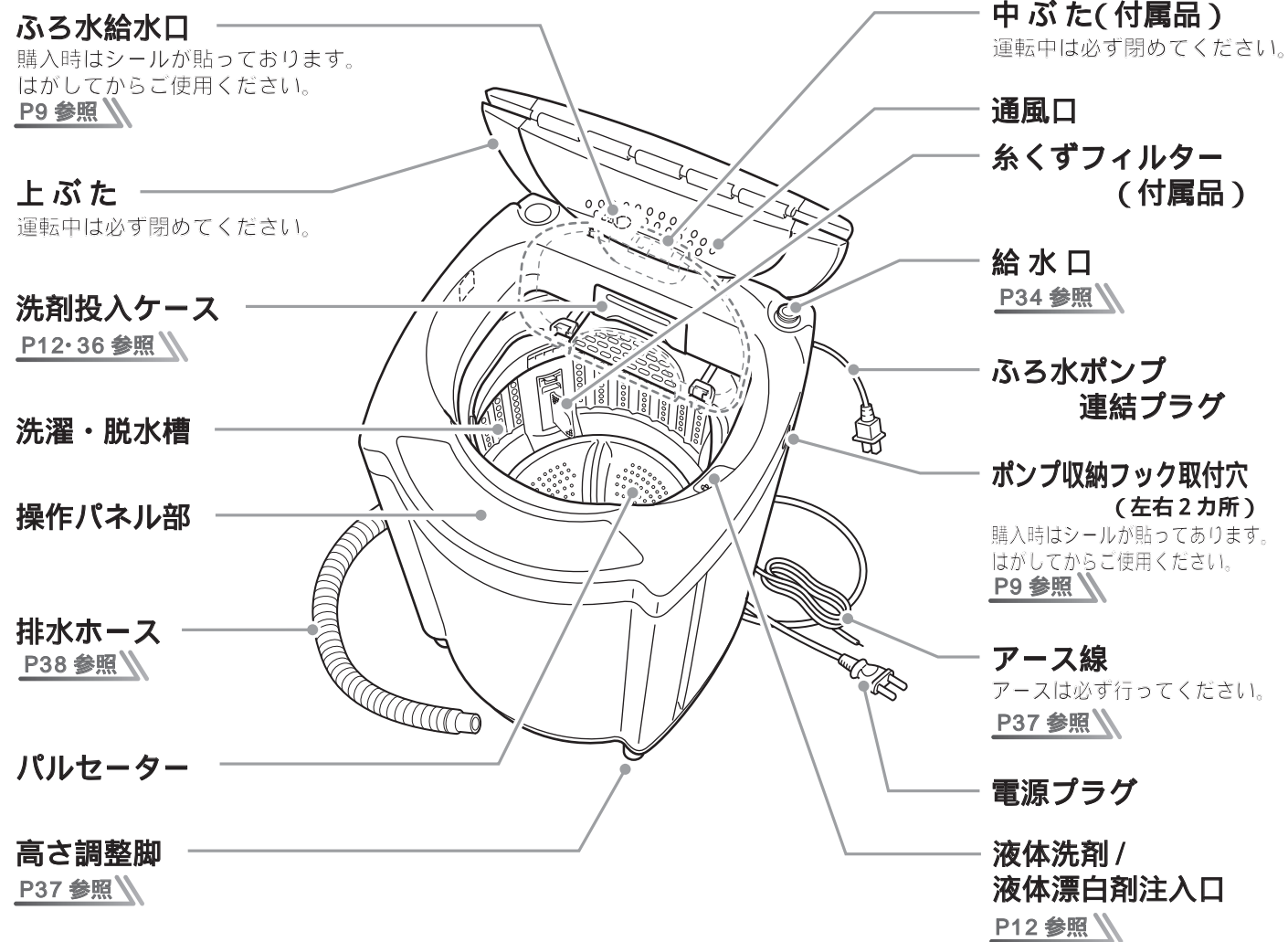
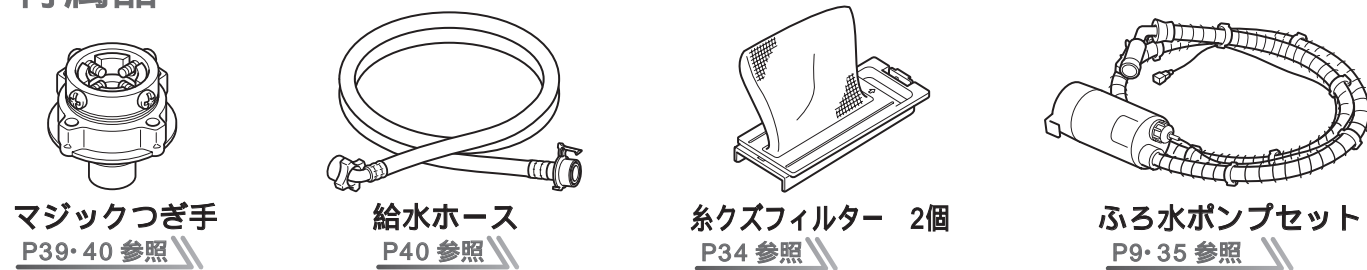
マジックつぎ手
P39･40 参照

給水ホース
P40 参照

糸クズフィルター　2個
P34 参照

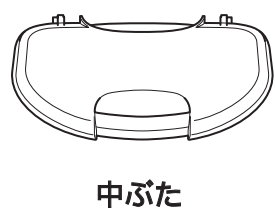
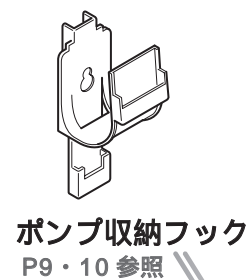
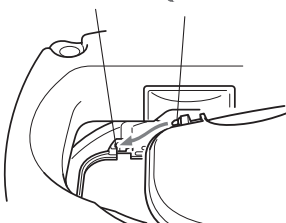
ふろ水ポンプセット
P9･35 参照

ポンプ収納フック
P9・10 参照

中ぶた

中ぶたの取り付け方

中ぶたは必ず取り付けてください
●取り付けずに洗濯すると、水がもれて床などを濡らす原因になります。

1 中ぶたの軸（左右どちらか）を本体の軸受けに差し込む

2 もう一方の軸を軸受けに差し込んで取り付ける

洗濯前の準備

洗濯機の準備

1 排水ホースを、排水口に差し込む

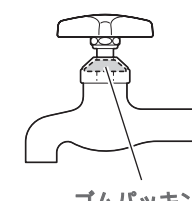
P38 参照

- 据え付け時や初めて使用するとき、排水ホースから水が出ることがありますが、これは工場での性能テストの残水で故障や不良ではありません。

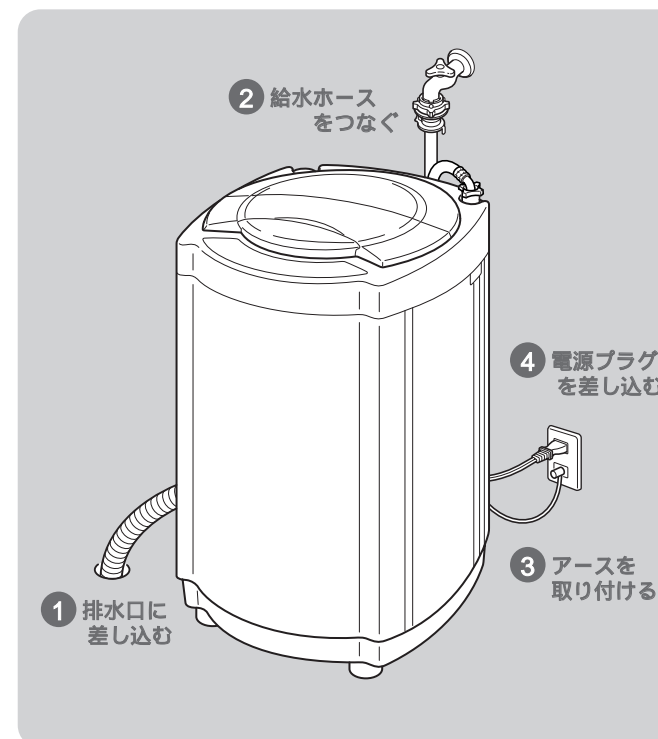
2 給水ホースをつなぐ　P39･40 参照

- 水栓を開いて、マジックつぎ手や給水ホースの接続部より水漏れがないか確認してください。

水栓から水が漏れる場合は…

水栓のゴムパッキンが劣化している場合に水栓から水が漏れることがあります。万一水漏れする場合は水栓器具の販売店ににご相談ください。

3 アースを取り付ける　P37 参照

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは、根本まで確実に差し込んでください。

衣類の準備

■ポケットに所持品が入っていないか確かめる

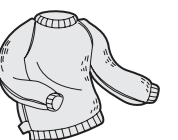
- 鍵やコインなどが入っていると衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。必ず取り出してください。

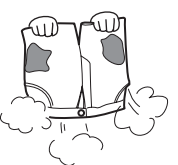
■衣類の絵表示に従って洗う

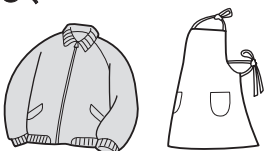
■色物と白物、厚物と薄物を分けて洗う

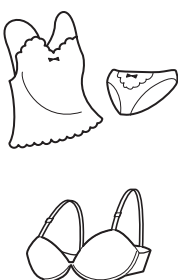
■大きく軽い洗濯物は、少しずつ洗濯する

- サイズが大きく軽い洗濯物は水に浮きやすく、一度にたくさん洗うと、給水時に水が飛び散って床をぬらしたり、脱水時にはみ出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■毛玉や糸くずの出るものは、裏返しにする

■ほこりやどろ、砂などがついた服は前もってはたき落とす

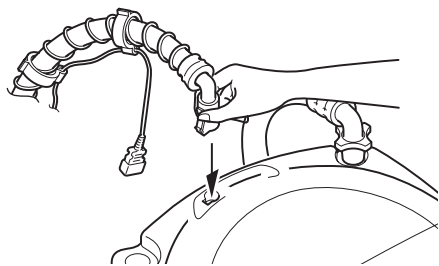
- 衣類にどろなどがついたままですと洗濯機の故障の原因になります。

■エプロンなどのひもは結び、ファスナーは閉める

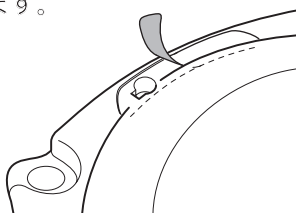
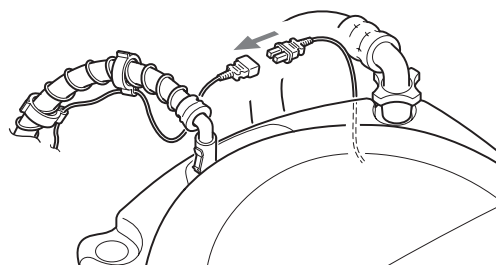
- 衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■傷みやすい衣類は、洗濯ネットに入れる

- レースのついた（ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊の薄物など）傷みやすい衣類は、市販の洗濯ネットに入れてください。
- ワイヤー入りのブラジャーは必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れてください。ワイヤーが飛び出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

洗濯前の準備（つづき）

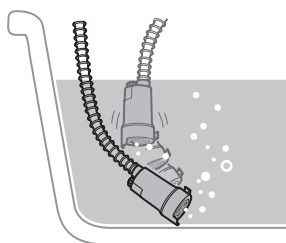
ふろ水ポンプの準備

1 洗濯機の電源が『切』の状態で行う

2 洗濯機のふろ水給水口にふろ水ポンプの給水つぎ手をカチッと音がするまで確実に差し込む

- 軽く引っ張って抜けないか確かめる。
- 水道からのホースは差し込まないでください。流量が多く、水もれします。

- 購入時ふろ水給水口にはシールが貼ってありますのではがしてください。

3 ふろ水ポンプのコードを洗濯機のポンプ接続用プラグに差し込む

4 ふろ水ポンプを水中に沈める

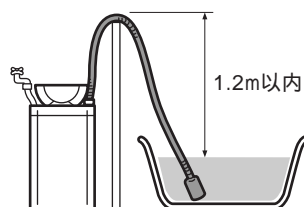
- ポンプを斜めに持って水中でゆすり、ポンプ内の空気を追い出しながら沈めます。

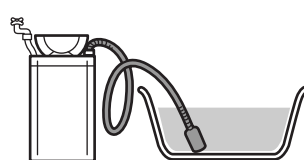
ポンプ内に空気が残っていると、吸い上げにくくなります。

- 浴槽内の水位が3cm以下になると吸い上げできません。
- ふろ水ポンプセットの長さは4mです。

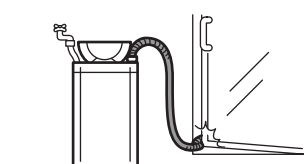
⚠警告	入浴中に風呂水ポンプは使わない 感電する恐れがあります
	風呂水ポンプで水以外のもの（灯油・ガソリンなど）を吸い込まない 爆発や火災の原因になります

⚠注意	浴槽の水面よりふろ水給水口が低くなる場所でふろ水ポンプは使用しない サイフォンの原理により水が止まらなくなります。
	ふろ水ポンプを浴槽にいれたまま給水継ぎ手をはずさない サイフォンの原理により風呂水が流れ出るおそれがあります。
	ふろ水ポンプは沸かしているお風呂や45℃以上のお湯には使用しない 変形や故障の原因になります。
	指定のふろ水ポンプ以外のものを使用しない 火災や故障の原因になります。

■高低差に注意

高低差が1.2m以上になるとホース内の水の抵抗が大きくなり、給水できなくなることがあります。

■ホースを巻いたまま使用しない

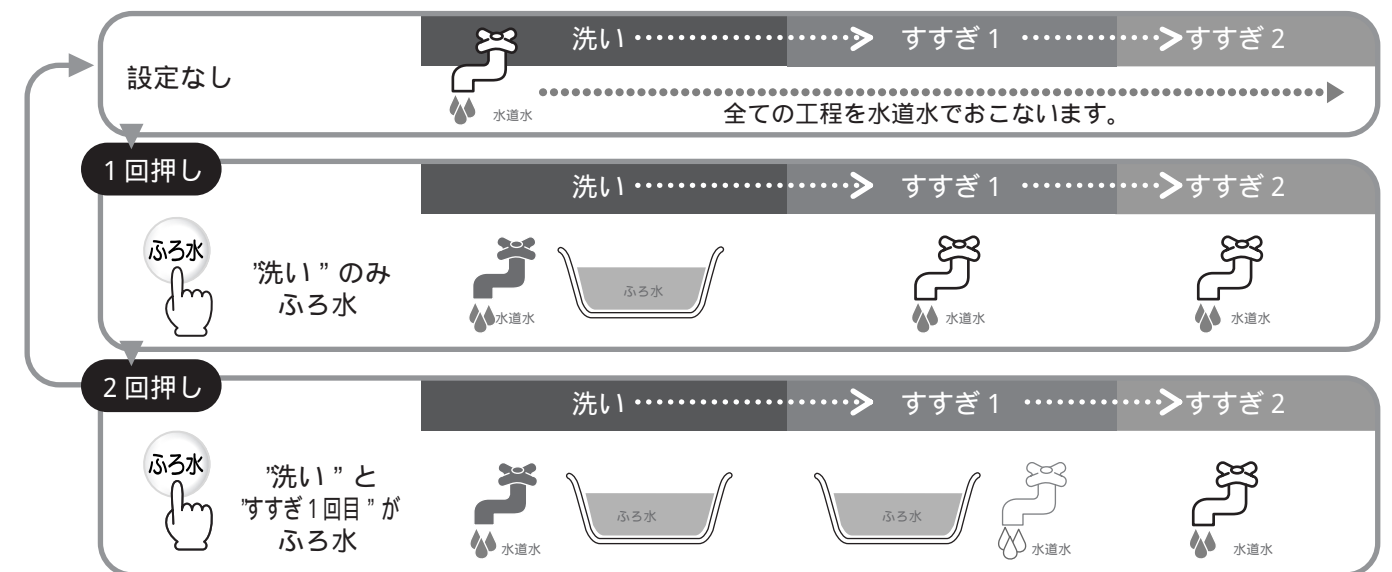
ホース内の抵抗が大きくなり給水できなくなることがあります。

■ホースを引き戸、サッシなどで挟まない

ホースが破れて空気もれし、給水できなくなります。

■気温が低く、ふろ水の水温が高いときは洗濯槽の外側やふたの内側に水滴が発生し、床面を濡らす場合があります

市販の洗濯機用トレーをお買い求めください。

Q & A ふろ水を便利にお使いいただくために

Q すすぎにもふろ水って使えるの？

A. ご利用いただけます。ふろ水ボタンで切り換えられます。

Q ふろ水でスタートしたけどやっぱり水道水に換えたい

A. ふろ水でスタート後 スタート を押して一時停止し、ふろ水 を押してふろ水設定を解除します。再度 スタート を押して運転を開始すると水道水の給水を始めます。水道水からふろ水にする場合は ふろ水 を押せば変更可能です。

Q ふろ水が足りなくなったらどうなるの？

A. 2分間ふろ水が給水できなくなった場合は、自動的に水道水にきり換わります。

Q 入浴剤を入れたふろ水を使っても大丈夫？

A. 洗濯物が変色することがあります。
硫黄の含まれている入浴剤はステンレス槽がさびることがあるので使用しないでください。

●ふろ水ポンプのあとかたづけ●

※運転終了後は必ずポンプを外し収納しておいてください。

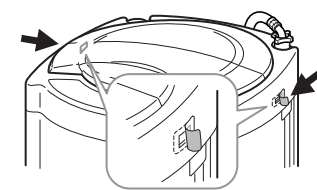
1 洗濯物を必ず先に取り出す

- ホース内の水で洗濯物が濡れるのを防ぐためです。

2 ふろ水ポンプを浴槽から取り出す

3 汚れ防止のため、ホース内の水を抜く

- 洗濯機側の接続を外しホースのどちらか一方を高くして水を抜いてください。

4 ふろ水ポンプセットをまとめてポンプ収納フックに引っかける

収納フック取付穴は左右両方にあります。どちらか一方のシールをはがして取り付けてください。

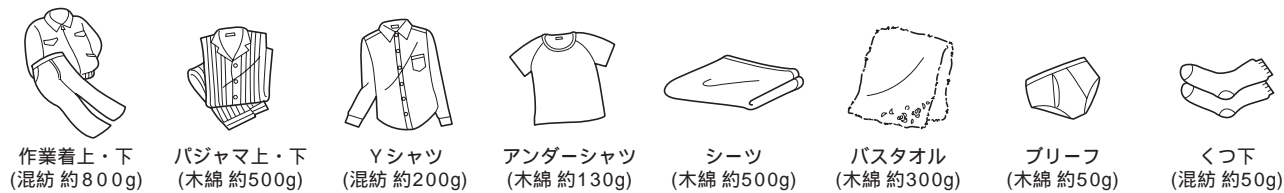
ポンプはどちらにも掛けられます。

洗濯量と洗剤量

洗濯物について

- 一度に洗う量は、規格以下の容量で洗ってください。本機の最大容量は、6.0kgです。
- 洗濯物の量が多いときは、無理をせずに何回かに分けて洗ってください。

洗濯物の質量の目安

作業着上・下 (混紡 約800g)	パジャマ上・下 (木綿 約500g)	Yシャツ (混紡 約200g)	アンダーシャツ (木綿 約130g)	シーツ (木綿 約500g)	バスタオル (木綿 約300g)	ブリーフ (木綿 約50g)	くつ下 (混紡 約50g)

お知らせ

- 洗濯容量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。
- 洗濯物の厚さ、大きさ、種類により洗える量が変わります。

洗濯量と洗剤量の目安

洗濯量（目安）	水 量	コンパクト洗剤		粉石けんなど	液体洗剤	ソフト仕上げ剤
		水30Lに対して20gのタイプ	水30Lに対して15gのタイプ	水30Lに対して40gのタイプ	水30Lに対して40mlのタイプ	水30Lに対して6.6mlのタイプ
4.0kg～6.0kgまで	52L	約35g	約26g	約70g	約70ml	約11.5ml
	48L	約32g	約24g	約64g	約64ml	約10.6ml
2.5kg～4.0kgまで	44L	約30g	約22g	約59g	約59ml	約9.7ml
	40L	約27g	約20g	約53g	約53ml	約8.8ml
1.5kg～2.5kgまで	36L	約24g	約18g	約48g	約48ml	約8.0ml
	32L	約22g	約16g	約43g	約43ml	約7.1ml
0.5kg～1.5kgまで	28L	約19g	約14g	約38g	約38ml	約6.2ml
	24L	約16g	約12g	約32g	約32ml	約5.3ml
0.5kg以下	19L	約13g	約10g	約26g	約26ml	約4.2ml
	15L	約10g	約 8g	約20g	約20ml	約3.3ml

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量（水30Lに対し○○g）が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

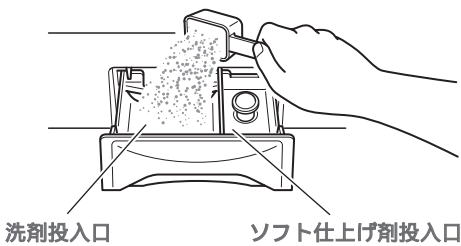
お知らせ

- 計量スプーンのついていない洗剤は、上の表を参考にしてください。計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。計量スプーン1杯が約37g以外の場合は、製品の水量表示に合わせて洗剤量を計算し、ご使用ください。
- 汚れが多い場合は、洗剤量を調整してください。
- 洗剤は入れ過ぎないようにしてください。すすぎ不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。特に軽い汚れのときは、液体洗剤では泡が多くなりますので、洗剤を入れ過ぎないようにご注意ください。（軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。）

洗剤について

洗 剤

■ 粉末洗剤

洗剤投入ケースを開け、洗剤投入口に洗剤を入れる

- ソフト仕上げ剤投入口には、洗剤を入れないでください。
- 洗剤投入ケースが濡れている場合は、外してよく拭いてから洗剤を入れてください。
- 粉石けんは、洗剤投入ケースに入れないでください。P13 参照

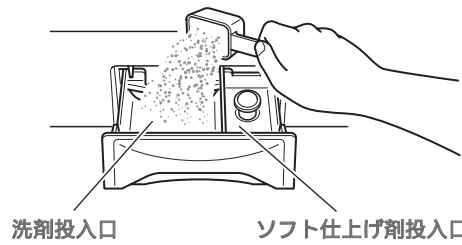
■ 液体洗剤

薄めて液体洗剤 / 液体漂白剤注入口に流し込む

- 2倍の量の水で薄め、液体洗剤 / 液体漂白剤注入口に少しずつ静かに流し込んでください。

漂白剤

■ 粉末漂白剤

洗剤と一緒に洗剤投入口に入れる

■ 液体漂白剤

薄めて液体洗剤 / 液体漂白剤注入口に流し込む

- 2倍の量の水で薄め、液体洗剤 / 液体漂白剤注入口に少しずつ静かに流し込んでください。

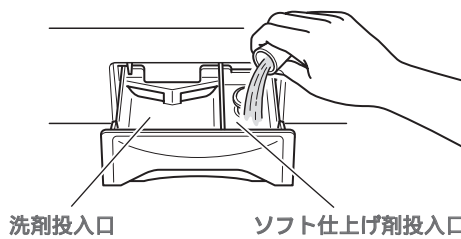
ご注意

色物には、色物専用の漂白剤を使用してください。

塩素系の漂白剤は、直接洗濯物にかけないでください。

- 変色など洗濯物を傷める原因になります。

ソフト仕上げ剤

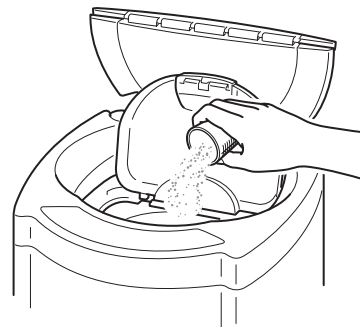
洗剤投入ケースを開け、ソフト仕上げ剤投入口に少しずつ流し込む

- ソフト仕上げ剤は、最後のすすぎのときに自動的に投入されます。
- 洗剤投入口には、ソフト仕上げ剤を入れないでください。
- ソフト仕上げ剤は、投入口いっぱいには入れないでください。全部流れ出てしまうことがあります。
- ソフト仕上げ剤を長時間（約12時間以上）入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。

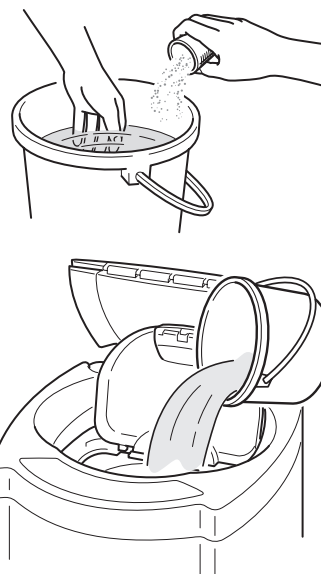
粉石けんについて

粉石けんを使うには

溶け残りを防ぐため、粉石けんはあらかじめよく溶かしてからお使いください。

洗濯機で直接とかす場合

1 電源を入れ水量 15Lに設定し、運転(給水)する
2 注水が終わったら、粉石けんを入れて運転する
3 約1分程度運転したら運転を停止し、電源を入れ直す
4 洗濯物を入れ、上ぶたを閉める
5 お好みの設定にて洗濯する

溶けにくい場合

1 バケツに30℃前後のぬるま湯を約5L用意する
2 よくかき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
● 粉石けんが残らないように、よくかき混ぜてください。
3 洗濯物を入れ、上ぶたを閉める
4 コースを選択し、スタートボタンを押す
5 給水が始まったら一時停止して、溶かした粉石けんを入れる
6 スタートボタンを押して運転を再開する

ご注意

粉石けんを使用した場合は、十分にすすぎを行ってください。
● 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみやにおいの原因になります。

粉石けんは入れすぎないようにご注意ください。
● 粉石けんの使用量が多すぎたり水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽に付着したあとにはがれて浮き上がり、洗濯物を汚すことがあります。

粉石けんは洗剤投入ケースに入れないでください。
また、予約洗濯には粉石けんを使用しないでください。
● 固まるおそれがあります。

洗濯のしかた

各コースについて

コース	洗濯容量	おすすめの洗濯物の種類
標準	～6.0kg	ふだんの洗濯に… P15 参照
強力	～6.0kg	ジーンズなど厚手の衣類を洗うときに… P16 参照
ちょい洗い	～1.0kg	少ない量の衣類を洗うときに… P17 参照
ソフト	～3.0kg	大切(デリケート)な衣類などを洗うときに… P18 参照
毛布	P16・17参照	毛布やふとんなど大物を洗うときに… P19・20 参照
ドライ	～1.2kg	ドライマーク衣類などを洗うときに… P21～23 参照
槽洗浄	―	洗濯・脱水槽の定期的なお手入れに… P33 参照
カラッと	～2.5kg	室内干しなど干し時間を短縮したいときに… P24～27 参照

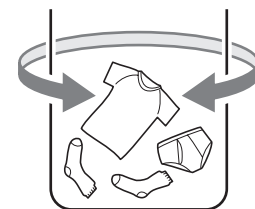
■ 各コースの行程と洗濯時間の目安(手動設定含まず)　　は、標準時間を表します。

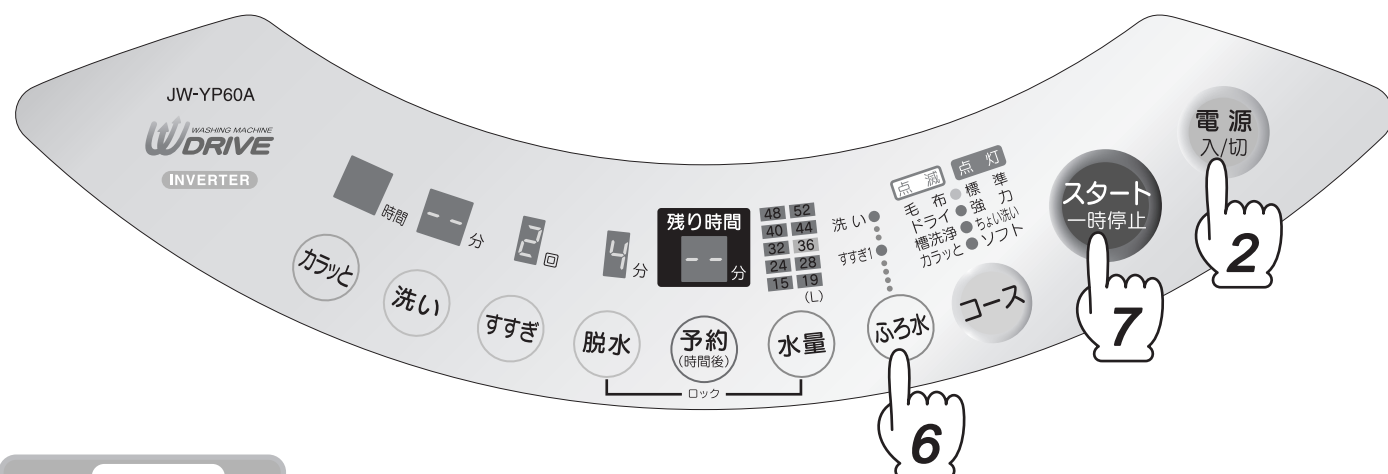
コース	水量	洗い	ふろ水	すすぎ	ふろ水	脱水	所要時間
標準	28、36、44、52L 無段階自動設定	7～9分の自動設定 9分	○	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	×	4分	24～26分 26分
強力	36L	15分	○	ためすすぎ2回	○	7分	53分
ちょい洗い	24L	2分	○	ためすすぎ1回	×	1分	8分
ソフト	36L	5分	○	ためすすぎ2回	○	4分	34分
毛布	52L	12分	○	ためすすぎ2回	○	6分	54分
ドライ	52L	4分	○	ためすすぎ2回	○	2分	30分
槽洗浄	52L	11時間	×	ためすすぎ1回	×	32分	12時間
カラッと 30分※	―	―	―	―	―	―	30分

※「カラッと脱水」0.5時間を選択した場合

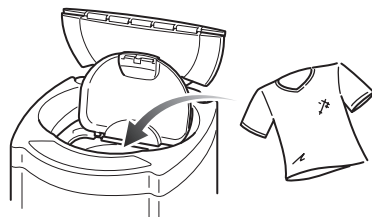
● 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。表は、給水量が毎分15Lのときの目安です。
● 洗濯・脱水槽にあらかじめ水があるときや、水量の設定を変更したときは、所要時間が変わる場合があります。
● 上記の時間は水道水を使用した場合の目安です。"ふろ水"をご利用の場合、給水の所要時間は長くなります。

布量検知(ファジープログラム)

『標準』コースを選択した場合は、運転開始後にファジープログラムが作動し、
布量を自動検知して、「水量」「洗い時間」を自動設定します。
検知後、「水量」「洗い時間」「残り時間」を表示し給水を開始します。

お知らせ

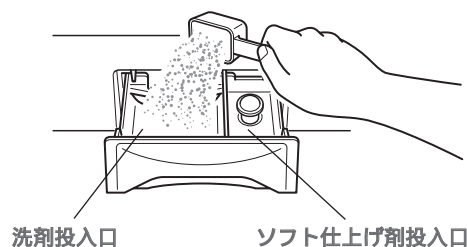
● 『標準』コース自動運転時の水量は、28～52Lの中で無段階に自動設定されます。洗濯物の量が少なく水量24L以下に設定したい場合は、手動で水量を切り換えてください。P11 参照
● 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、布量を検知できません。この場合、水量は「36L」と表示されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。P11 参照
● 濡れている洗濯物を入れた場合は、水量が高く設定されることがあります。洗濯物に応じた水量を設定してください。P11 参照

標準コース　洗濯容量　～6.0kgまで

ふろ水 洗いのみ OK

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源入/切 を押す

3 上ぶたを開け、洗濯物を入れる

4 洗剤投入ケースを開け、洗剤・ソフト仕上げ剤を入れる

- 液体洗剤を使用する場合は、2倍の量の水で薄め、液体洗剤/液体漂白剤注入口に流し込んでください。P12 参照

5 洗剤投入ケースを閉め、上ぶたを閉める

6 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

- 「洗い」は使用できますが、「すすぎ1」は使用できません。但し、『お好み設定』ですすぎの回数を2回以上に設定すると使用することができます。P28・29 参照

7 スタート一時停止 を押す

- 運転を開始します。

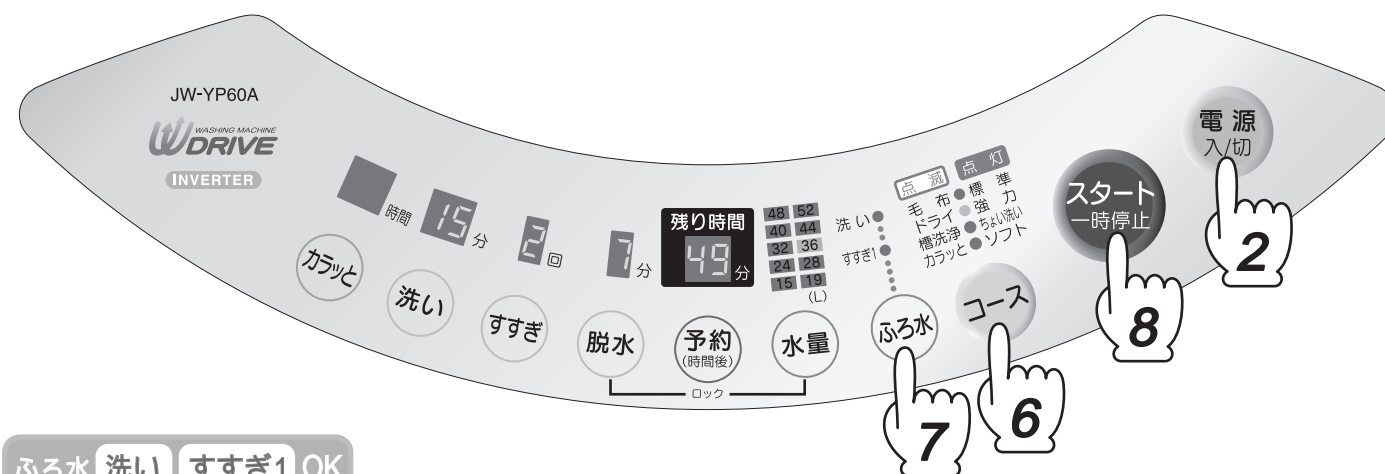
8 運転終了

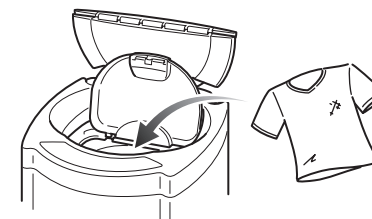
- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水もれを防止するためです。

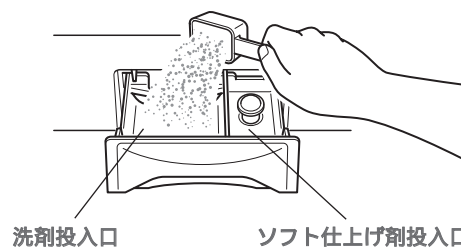
洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

強力コース　洗濯容量　～6.0kgまで

ふろ水 洗い すすぎ1 OK

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源入/切 を押す

3 上ぶたを開け、洗濯物を入れる

4 洗剤投入ケースを開け、洗剤・ソフト仕上げ剤を入れる

- 液体洗剤を使用する場合は、2倍の量の水で薄め、液体洗剤/液体漂白剤注入口に流し込んでください。P12 参照

5 洗剤投入ケースを閉め、上ぶたを閉める

6 コース を押して『強力』を選ぶ

7 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

8 を押す

- 運転を開始します。

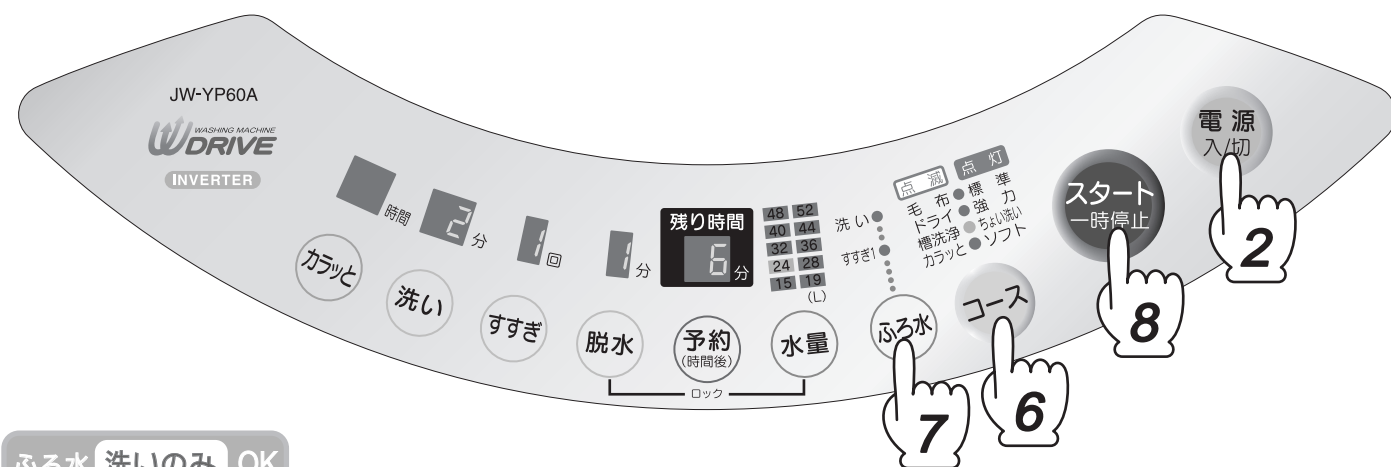
9 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

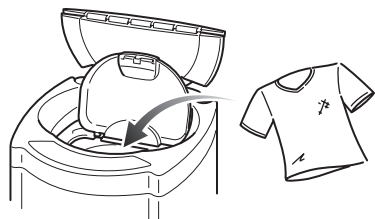
洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水もれを防止するためです。

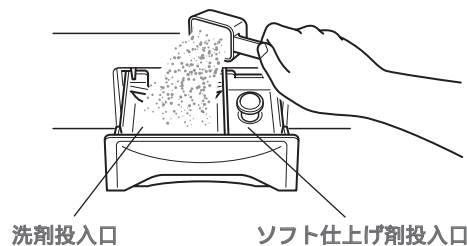
洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

ちょい洗いコース　洗濯容量　～1.0kgまで

ふろ水　洗いのみ　OK

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源 入/切 を押す

3 上ぶたを開け、洗濯物を入れる

4 洗剤投入ケースを開け、洗剤・ソフト仕上げ剤を入れる

- 液体洗剤を使用する場合は、2倍の量の水で薄め、液体洗剤 / 液体漂白剤注入口に流し込んでください。P12 参照

5 洗剤投入ケースを閉め、上ぶたを閉める

6 コース を押して『ちょい洗い』を選ぶ

7 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

- 「洗い」は使用できますが、「すすぎ1」は使用できません。

8 を押す

- 運転を開始します。

9 運転終了

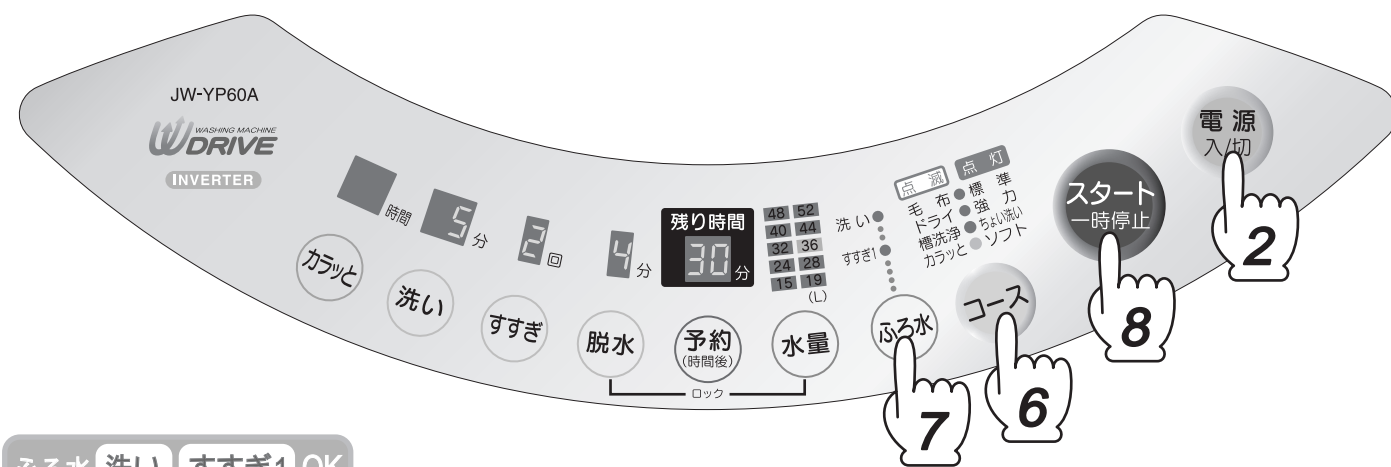
- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水もれを防止するためです。

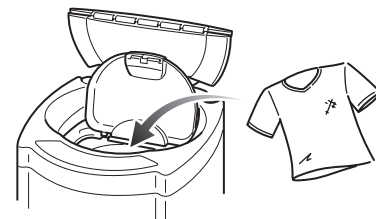
洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

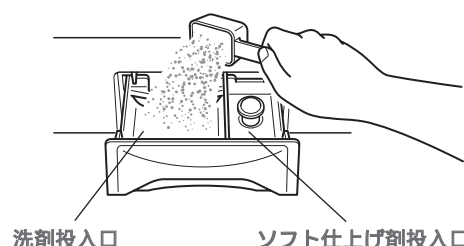
ソフトコース　洗濯容量　～3.0kgまで

 表示のある衣類は洗えません。

ふろ水　洗い　すすぎ1　OK

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源 入/切 を押す

3 上ぶたを開け、洗濯物を入れる

4 洗剤投入ケースを開け、洗剤・ソフト仕上げ剤を入れる

- 液体洗剤を使用する場合は、2倍の量の水で薄め、液体洗剤 / 液体漂白剤注入口に流し込んでください。P12 参照

5 洗剤投入ケースを閉め、上ぶたを閉める

6 コース を押して『ソフト』を選ぶ

7 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

8 を押す

- 運転を開始します。

9 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水もれを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

毛布コース

洗濯容量　毛布 ～3.0kgまで　綿毛布 ～4.5kg以下
夏掛けふとん ～1.4kgまで　羽掛けふとん ～1.8kgまで

毛布、夏掛けふとん、シーツ、カーテンなど大物を洗うことができます。

■洗濯できる毛布

（手洗イ30）表示のある綿毛布およびアクリル、またはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布

- 綿毛布
  大きさ……140cm×200cm以下
  質量………1.5kg以下のもの3枚
- マイヤー・タフト毛布
  大きさ……140cm×200cm以下
  質量………3.0kg以下のもの

ご注意

電気毛布は、洗わないでください。
- 洗える電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従ってください。

■洗濯できる夏掛けふとん

（手洗イ30）表示のある中わたが
ポリエステル100%のもの

大きさ……140cm×190cm以下
中綿質量…0.7kg以下のもの
総質量……1.4kg以下のもの

■洗濯できる羽掛けふとん

（手洗イ30）表示のあるもので、
洗濯機で洗えると記載のあるもの

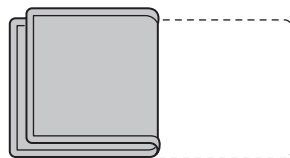
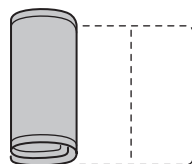
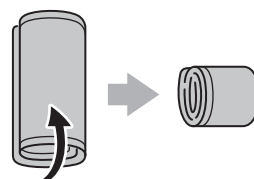
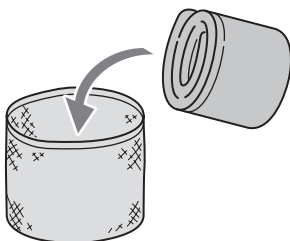
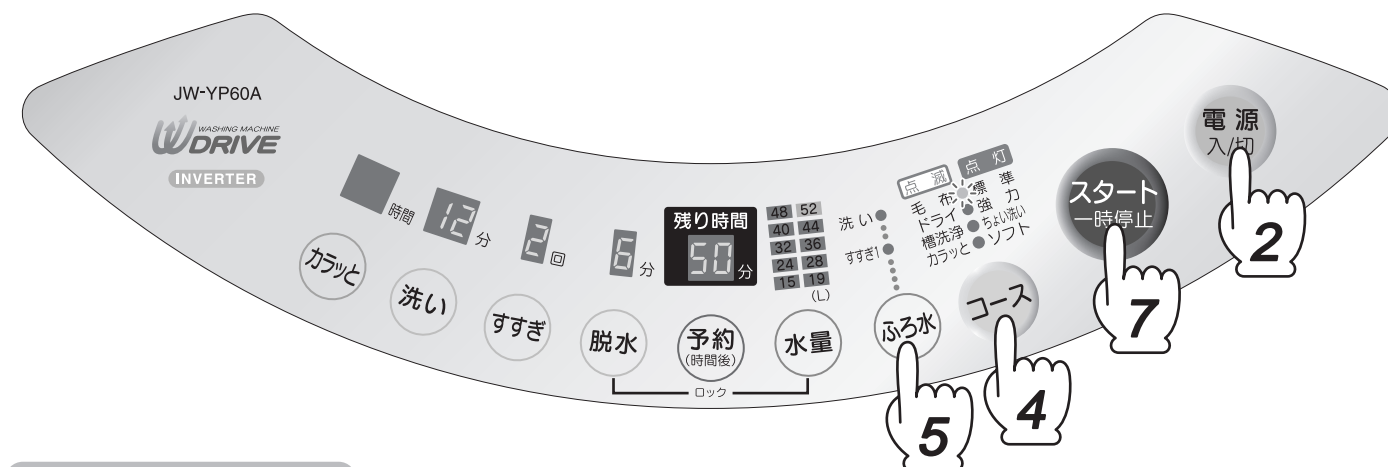
大きさ……150cm×210cm以下
総質量……1.8kg以下のもの

準備

洗濯物や洗濯機を傷めないために正しく準備してください。

❶ 長い方を２つ折りにする
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。

❷ さらに同じ方向に、３つ折りにする

❸ 巻く

❹ フチのある方を下にして、洗濯ネット（市販品）に入れる

❺ 洗濯ネットのひもを固く結びリボン結びにする
- リボン部は洗濯ネットと毛布の間にはさみ込んでください。

ふろ水　洗い　すすぎ1　OK

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源 入/切 を押す

3 準備した毛布を入れる
- 洗濯ネットの口側が上になるように、洗濯・脱水槽に入れてください。P19 参照

4 コース を押して『毛布』を選ぶ

5 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

6 液体洗剤を2倍の量で薄め、液体洗剤/漂白剤注入口に流し込む
P12 参照

- 洗剤は入れすぎないようにしましょう。入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

粉末洗剤を使う場合は…
- 約5Lのぬるま湯（約30℃）であらかじめ十分に溶かしてから入れてください。

7 上ぶたを閉め、 を押す

8 運転終了
- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

毛布やシーツなど大物を洗う場合は、必ず市販のネットに入れてください。
また、毛足の長さや生地の厚みにより、ネットに入らない場合は洗濯できません。

- ネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出したり、脱水中に異常振動し、洗濯機・壁・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。

一言メモ！　毛布洗いのポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしましょう。
- 洗剤を入れすぎないようにしましょう。
- 水温が低いときは、ぬるま湯（約30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。

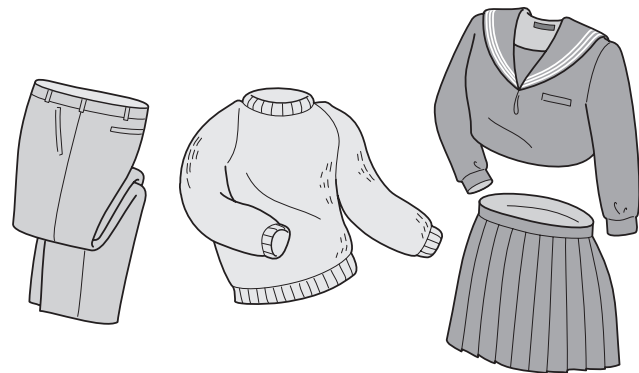
洗濯のしかた（つづき）

ドライコース　洗濯容量　～1.2kgまで

ドライコースは多めの水量でデリケートな衣類やドライマーク衣類をやさしく洗うコースです。

洗濯できるもの

手洗イ30 や ドライ 表示のあるもの

- ●学生服、セーラー服
- ●スラックス、スカート
- ●ブラウス、シャツ、ランジェリー（絹、麻）
- ●セーター、カーディガン（ウール、アンゴラ、カシミヤ）

洗濯できないもの

- ●皮革製品、皮革装飾のあるもの
- ●羽、毛皮などの装飾のあるもの
- ●絹、レーヨン、キュプラおよびその混紡品（裏地として使用しているものも不可）
- ●スーツ、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの
- ●コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの）、エンボス加工を施したもの
- ●ちりめんなどの強くよじった糸（強撚系）を使用したもの
- ●ベルベットなどのパイル地、別珍など
- ●防水加工品（スキーウエアなど）
- ●色落ちしやすいもの
- ●取扱い絵表示および素材表示のないもの

洗剤について

ドライ 表示の衣類

- ドライマーク衣類専用の液体洗剤を使用してください。

表示のある衣類

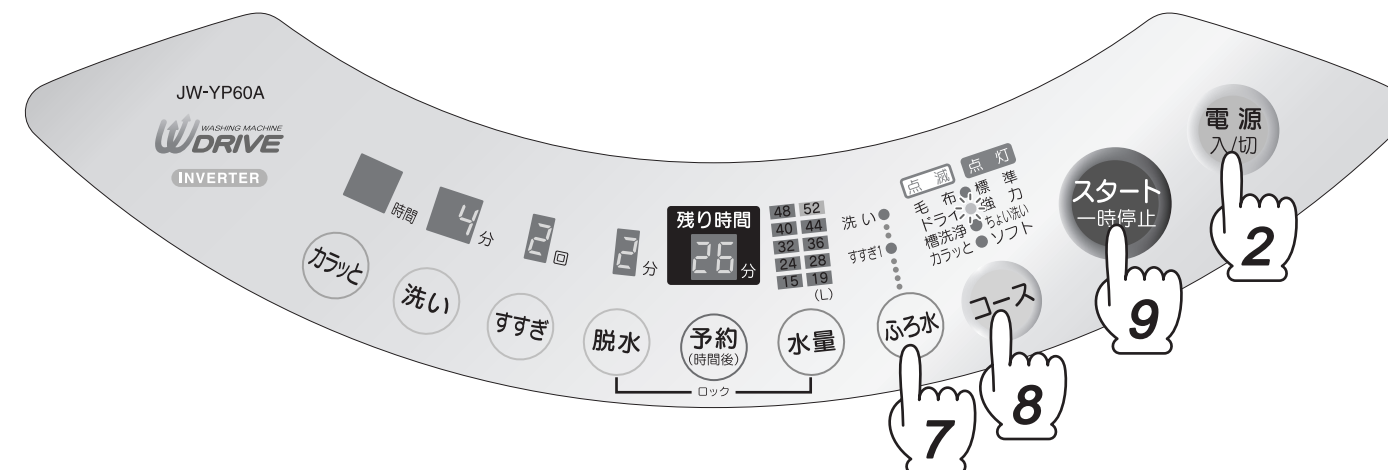
- ドライマーク衣類専用の液体洗剤以外に液体中性洗剤も使用できます。

ご注意

漂白剤は使用しないでください。

- 漂白剤は、強アルカリ性のため衣類を傷めます。

洗濯前の準備

- シミがあるときは裏側にタオルをあて洗剤をつけてタオルなどで軽く押さえます。
- 汚れやすいえり、袖口などは洗剤をつけてブラシなどで軽くたたいて落としておきます。
- ボタンやししゅうの付いている衣類は裏返します。
- ボタンやファスナーは閉めてください。
- 色落ちしそうな衣類は、白いタオルなどに洗剤を含ませ、目立たないところに押し当てて確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

ふろ水　洗い　すすぎ1　OK

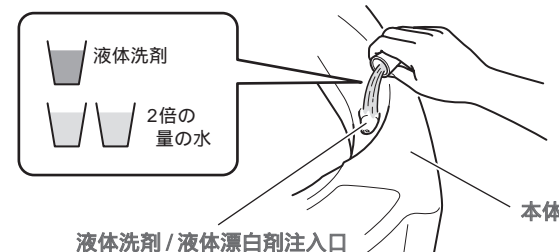
1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源入/切 を押す

3 上ぶたを開け、洗濯物を入れる

- 洗濯物はたたんで入れてください。
- 布傷みが気になる場合は、市販の目の粗い洗濯ネットに入れてください。

4 液体洗剤を入れる

- 洗剤はドライマーク衣類専用の液体洗剤を2倍の量の水で薄め、液体洗剤/液体漂白剤注入口に流し込んでください。P12 参照

5 洗剤投入ケースを開け、ソフト仕上げ剤を入れる（ソフト仕上げ剤を使う場合のみ）

6 洗剤投入ケースを閉め上ぶたを閉める

7 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

8 コース を押して『ドライ』を選ぶ

9 スタート一時停止 を押す

- 運転を開始します。

10 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。

- 万一の水もれを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

ドライコース つづき

干しかた ※必ず、風通しの良い日陰に干してください。

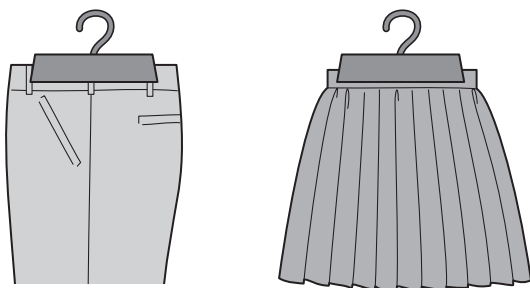
ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター

- 形を整えて裏返し、平干しをしてください。

スラックス、スカート

- 形を整えて、ハンガー干しをしてください。伸びやすいものは平干しをしてください。

学生服、ブラウスなど

- 形を整えて、ハンガー干しをしてください。
- ハンガーにタオルを巻いて、肩幅にあせてお使いいただくと型くずれしにくくなります。

お願い

衣類乾燥機を使用する場合は、おしゃれ着乾燥のできるものをご使用ください。

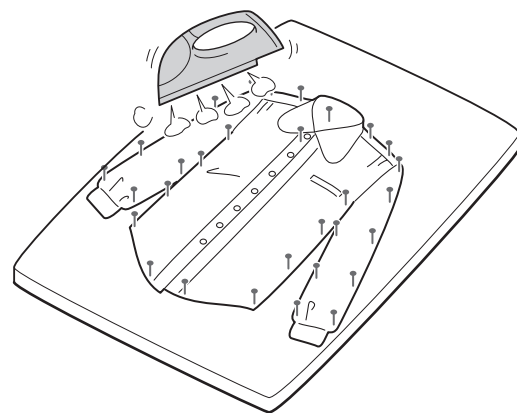
仕上げかた

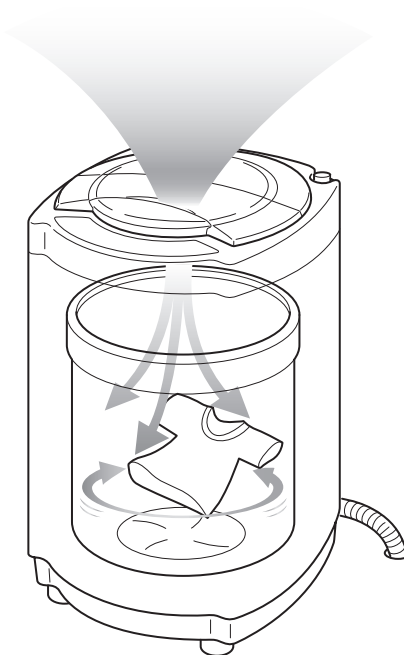
スチームアイロンで形を整える

- スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。

縮んでしまったときは…

- 衣類を伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ、そのままの状態で乾燥させます。

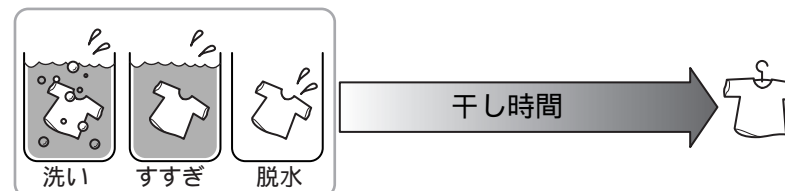
※洗濯前に型紙を取っておくと便利です。

カラッと脱水

「カラッと脱水」とはヒーターを使わず、脱水槽を高速回転させ、遠心力と通風口から取り込んだ空気で衣類の水分を飛ばす機能です。
室内干しなどの乾燥時間を短縮することができるので、夜干しして朝乾くなど、便利にお使いいただけます。
また、途中で洗濯物をほぐすためにかくはんを行います。

室内干しなどの乾燥時間の短縮

- ジメジメ時間が短いため、部屋干し特有のイヤな臭いを抑えられます。
- 脱水前と比べて、30分運転で水分を約60%、1時間で約62%、3時間で約65%カットできます。（化繊2.5kgの場合）

■普通の洗濯

■カラッと脱水した場合

- 梅雨時などの乾きにくいとき
- 夜しか洗濯できない
- 干し時間が短いため紫外線による衣類のダメージも少ない

熱に弱いデリケートな衣類の脱水

熱を使わずに乾かすため、下着や水着、化繊のブラウス等熱に弱い衣類も安心です。

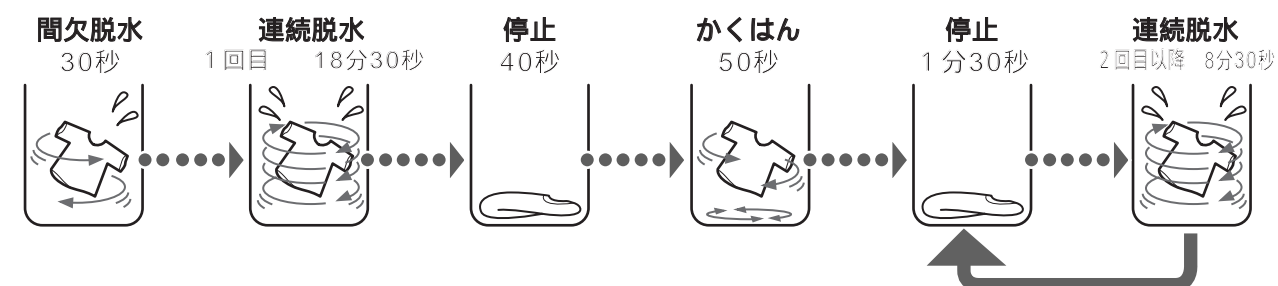
- 下着や水着など外に干したくない

洗濯槽の黒カビ抑制

日常のお洗濯で「カラッと脱水」を利用すると槽内も乾燥でき黒カビの発生を抑えます。

- 2ヶ月に一度のお手入れが楽

カラッと脱水の動作

「カラッと脱水」運転は右図の動作を繰り返します。

カラッと脱水 つづき

● タイマー式脱水ですので、乾きぐあいに関係なく終了します。衣類の量・種類・気温・湿度・季節・据え付け場所により乾きぐあいが異なることがあります。

⚠注意

マット類は脱水しない

●マットが洗濯・脱水槽に付着したり、衣類を汚すことがあります。また、素材によっては化学変化により自然発火するおそれがあります。

防水性のマット・シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・カラッと脱水をしない

●洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の絵表示を見て洗濯時の参考にしてください。

（足拭きマットなど固くて厚いもの、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウエア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など）

カラッと脱水してはいけないもの

色落ちしやすいもの

● 長時間かけてかくはんするので、他の衣類に色が移ります。

型くずれしやすいも

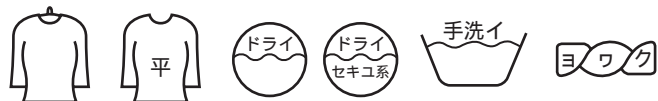
● 絹や皮製品などは縮んだり、型くずれをおこすことがあります。

しわが気になるもの

● ブラウスや綿100%シャツなど

掛け布団、毛布など

● 衣類が傷んだり、洗濯機本体の故障の原因になります。

吊り干し、平干し、ドライ絵表示のあるもの

防水性のもの

● 衣類が傷んだり、洗濯機の故障の原因になります。

（スキーウェア、合羽、等）

お願い

脱水前に衣類の材質表示をよく確認してください。

● 「カラッと脱水」機能は高速回転の時間が長いことと、かくはんして布をほぐすことからここに記載した衣類は「カラッと脱水」に向いていません。

標準+カラッと脱水コース

お洗濯の後にカラッと脱水をプラスしたい。

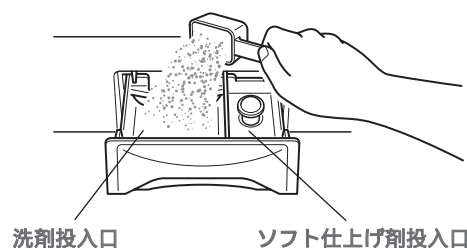
■標準コース（洗濯・すすぎ・脱水）を行った後に自動的に「カラッと脱水」運転を行います。
（洗濯・脱水容量〜2.5kgまで）

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源 入/切 を押す

3 上ぶたを開け、洗濯物を入れる

4 洗剤投入ケースを開け、洗剤・ソフト仕上げ剤を入れる

● 液体洗剤を使用する場合は、2倍の量の水で薄め、液体洗剤/液体漂白剤注入口に流し込んでください。P12 参照

5 洗剤投入ケースを閉め、上ぶたを閉める

6 カラッと を押して時間を選ぶ

● 30分間隔で最長3時間まで設定できます。

7 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

●「洗い」は使用できますが、「すすぎ」は使用できません。但し、『お好み設定』ですすぎの回数を2回以上に設定すると使用することができます。P28・29 参照

8 スタート 一時停止 を押す

● 運転を開始します。

9 運転終了

● 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

● ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。

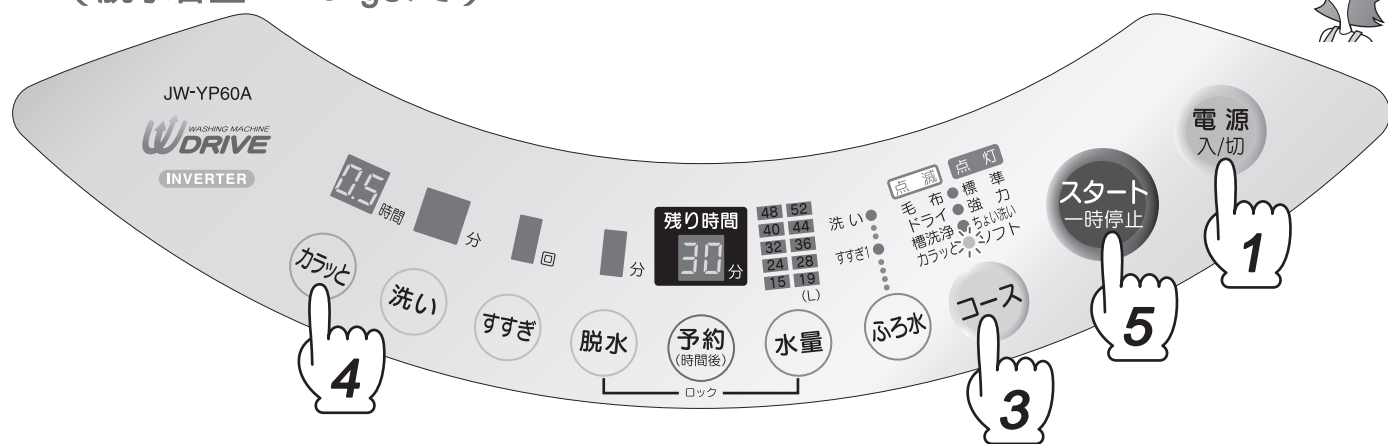
● 万一の水もれを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

● 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

カラッと脱水コース

お洗濯は済んでるけど、
カラッと脱水だけしたい。

■「カラッと脱水コース」のみを行います。
（脱水容量～2.5kgまで）

1 電源 入/切 を押す
- 水栓を開く必要はありません。

2 洗濯したものを入れ、上ぶたを閉める
- 洗濯～すすぎ～脱水まで終了しているものを入れてください。

3 コース を押して『カラッと』を選ぶ
- 「カラッと脱水コースのみ」を選択した場合は予約タイマー運転はできません。

4 カラッと を押して時間を選ぶ
- 30分間隔で最長3時間まで設定できます。

5 スタート 一時停止 を押す
- 運転を開始します。

6 運転終了
- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

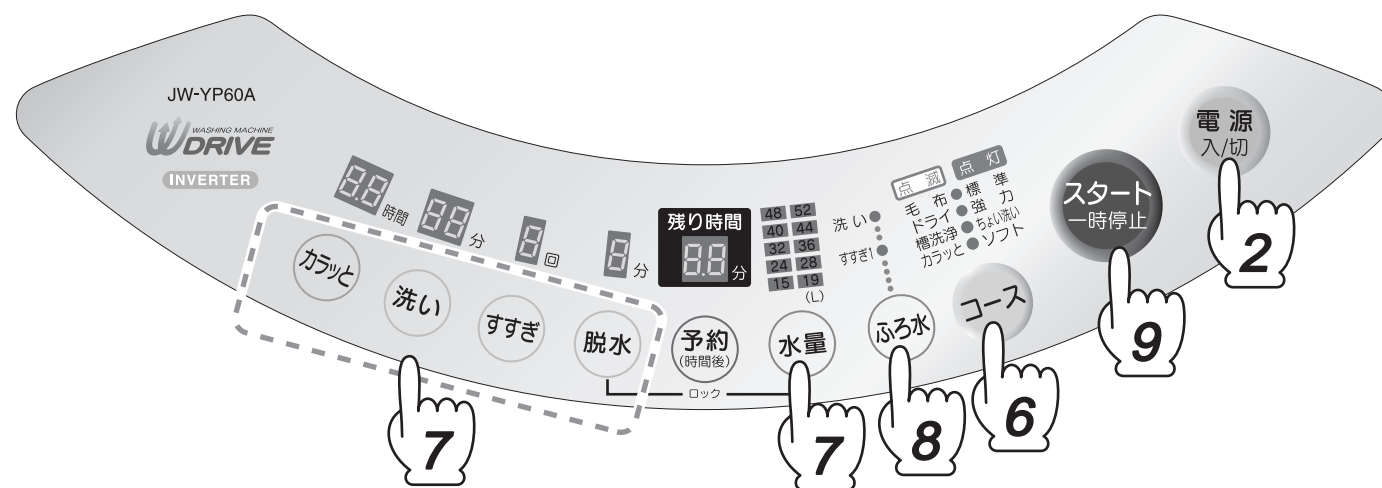
お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水もれを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

デジタル表示について

終了までの残り時間を表示します。数字の右下の"."が点灯しているときの時間の単位は「時間」を表し、消灯しているときの時間の単位は「分」を表します。

[例]
「標準」（標準時間48分）＋「カラッと脱水」3時間の場合
トータル3時間48分

"."が点灯しているときの時間の単位は「時間」です。
[例]「4.」
→残り時間　3時間～4時間未満
[例]「2.」
→残り時間　100分～2時間未満

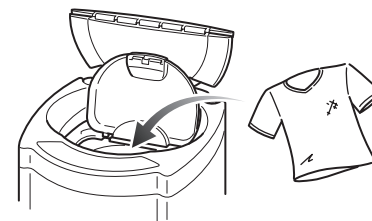
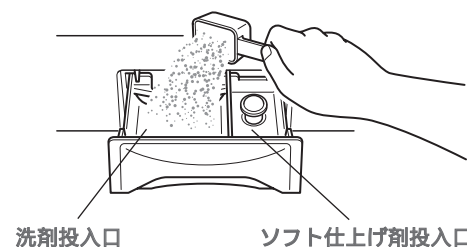
残り時間１００分を切ると"."は消灯します。このときの時間の単位は「分」です。
[例]「９９」→残り時間　99分
[例]「5」→残り時間　5分

運転終了（電子音でお知らせ）

お好み設定

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源 入/切 を押す

3 上ぶたを開け、洗濯物を入れる

4 洗剤投入ケースを開け、洗剤・ソフト仕上げ剤を入れる
- 液体洗剤を使用する場合は、2倍の量の水で薄め、液体洗剤/液体漂白剤注入口に流し込んでください。P12 参照

5 洗剤投入ケースを閉め、上ぶたを閉める

6 コース を押してお好みのコースを選ぶ

7 お好みで カラッと 洗い すすぎ 脱水 水量 を押して、行程時間（内容）を設定する
P29 参照
- 標準コース以外では『カラッと』の設定はできません。

8 ふろ水 を押して内容を設定する
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P10 参照

9 スタート 一時停止 を押す
- 運転を開始します。

10 運転終了
- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水もれを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。
- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

洗濯のしかた（つづき）

■ お好み設定運転の水位と各工程の設定可能範囲

コース	水量	カラッと	洗い	ふろ水	すすぎ	ふろ水	脱水
標準	１５～５２	30分、1、1.5、2、2.5、3時間	０～２５分	○	０～４回	○	０～９分
強力	１５～５２	―（設定できません）	０～２５分	○	０～４回	○	０～９分
ちょい洗い	２４（変更できません）	―（設定できません）	２分（変更できません）	○	１回（変更できません）	×	１分（変更できません）
ソフト	１５～５２	―（設定できません）	０～２５分	○	０～４回	○	０～９分
毛布	５２（変更できません）	―（設定できません）	１２分（変更できません）	○	２回（変更できません）	○	６分（変更できません）
ドライ	５２（変更できません）	―（設定できません）	４分（変更できません）	○	２回（変更できません）	○	２分（変更できません）
槽洗浄（衣類は洗えません）	５２（変更できません）	―（設定できません）	１１時間（変更できません）	×	１回（変更できません）	×	３２分（変更できません）
カラッと	―	30分、1、1.5、2、2.5、3時間	―	―	―	―	―

● 設定時間および回数の『０』は設定解除を示します。

すすぎ 脱水 ボタンについて

コース選択後、最初に『すすぎ』または『脱水』ボタンを押すと、それより前の行程が自動的に消えます。

例えば…

● コース選択後、最初に『すすぎ』ボタンを押すと、「洗い」の行程が消え「すすぎ」「脱水」の行程のみ運転を行います。

ふろ水での「すすぎ」について

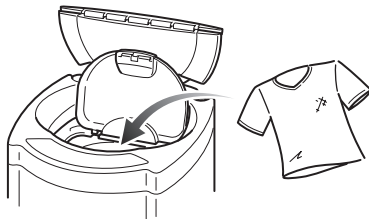
最後のすすぎは水道水で行うため、ためすすぎを2回以上に設定していないと「すすぎ」でのふろ水はご利用できません。

また、標準コースの初期設定ではためすすぎが1回のため、「すすぎ1」は利用できませんが、お好み設定で2回以上に設定すると「すすぎ1」が利用できます。

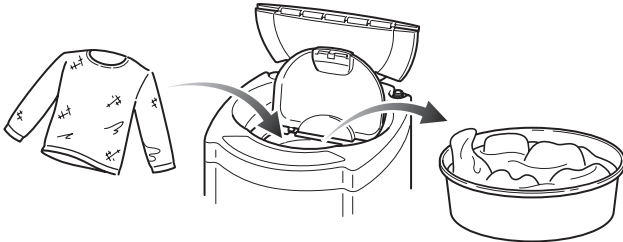
上手なお洗濯

洗濯液を2度使う

1 1度目の洗濯物を入れて、『洗い』のみの運転を行う P28・29 参照

● 1度目の洗濯物は汚れの少ないものを洗い、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

2 1度目の洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる

● 洗濯物が浮かないように、上から押さえてください。

● 必要に応じて、洗剤を追加してください。

3 お好みのコースで自動運転をする
P14～27 参照

4 2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を入れる

5 『すすぎ』『脱水』の運転を行う
P28・29 参照

のりづけ のりづけできる量：0.5kg以下

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

2 『標準』コースを選び、各行程を設定する P28・29 参照

コース	水量	洗い	すすぎ	脱水
標準	15L	3分	設定なし	1分

3 上ぶたを閉め を押す

4 パルセーターが回り始めたら、上ぶたを開け洗濯のりを入れる

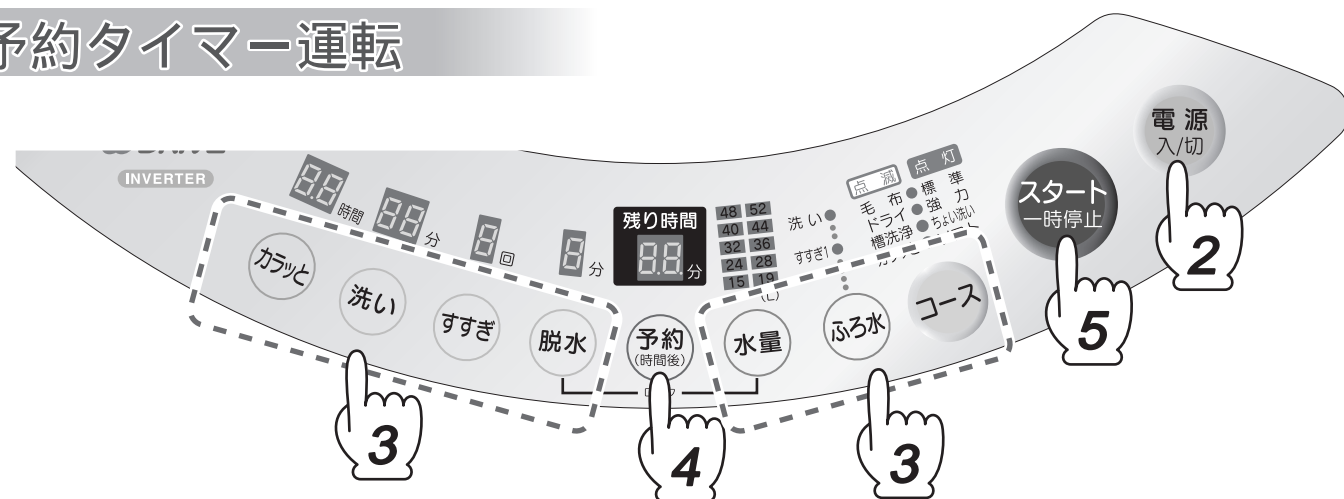
● のりの量は、洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

ご注意

のりづけ後は、『水量52L』にて洗いの運転を行い洗濯・脱水槽を洗浄してください。

● のりが残っていると、故障の原因になります。

予約洗濯

予約タイマー運転

1 水栓を開く
ふろ水ポンプの準備をする
（ふろの残り湯を使う場合のみ）P9 参照

2 電源 入/切 を押す

3 洗濯物・洗剤を入れ、お好みのコース・行程を設定する P14～29 参照
（ふろ水を使う場合）P10 参照

4 予約(時間後) を押して、洗濯終了時間をセットする

- 押すごとに1時間単位で、2～24時間後までの設定ができます。
- 「カラッと脱水コースのみ」を選択した場合、予約タイマー運転はできません。

5 スタート 一時停止 を押す

- 予約タイマー運転が開始され、設定したコース・行程が消灯します。

6 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- ふろ水ポンプを利用した場合、先に洗濯物を取り出し、そのあとでふろ水ポンプを収納してください。P10 参照

お願い

洗剤投入ケースが濡れている場合は、必ず乾いた布で拭いてからご使用ください

- 洗剤投入ケースが濡れていると、洗剤が固まって残る原因になります。

予約タイマー運転には、粉石けんを使わないでください

- 溶けにくく、固まることがあります。

濃縮タイプのソフト仕上げ剤は、2倍の量の水で薄めてから使用してください
また、ソフト仕上げ剤を長時間（約12時間以上）入れたままにしないでください

- 固まってしまうことがあります。

セットした内容を…

確認するには？

- 予約タイマー運転中に『予約』ボタンを押します。セットしたコース・行程が約5秒間表示されます。

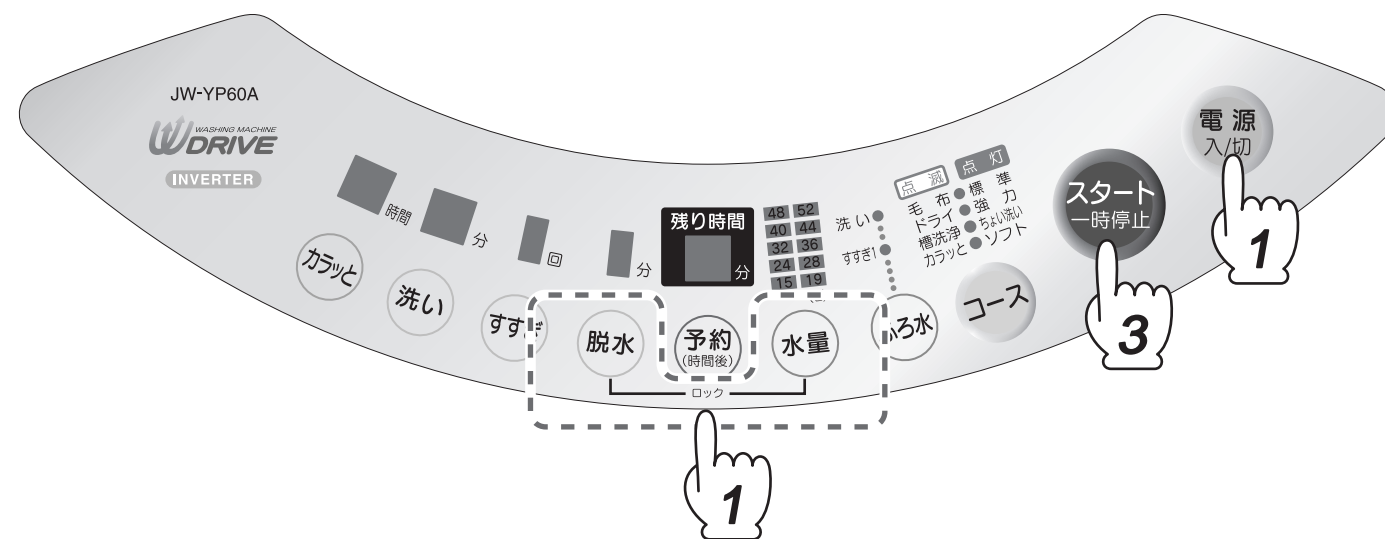
取り消すには？

- 『電源』ボタンを押して、電源を切ってください。

変更するには？

- 電源を入れ直して、もう一度セットし直してください。

ボタンロック

運転中お子様が誤ってさわってしまったときに、思わぬ事故や誤動作を防止するため全てのボタンをロック（操作無効に）することができます。

1 電源が入っていない状態で、
 脱水 水量 を押しながら、 電源 入/切 を押す

- 内容表示に約2秒間 "CL" と表示されます。

2 お好みのコース・行程を設定する
P14～29参照

3 を押す

- 運転を開始し、全てのボタンがロックされます。

ボタンロックを解除するには…

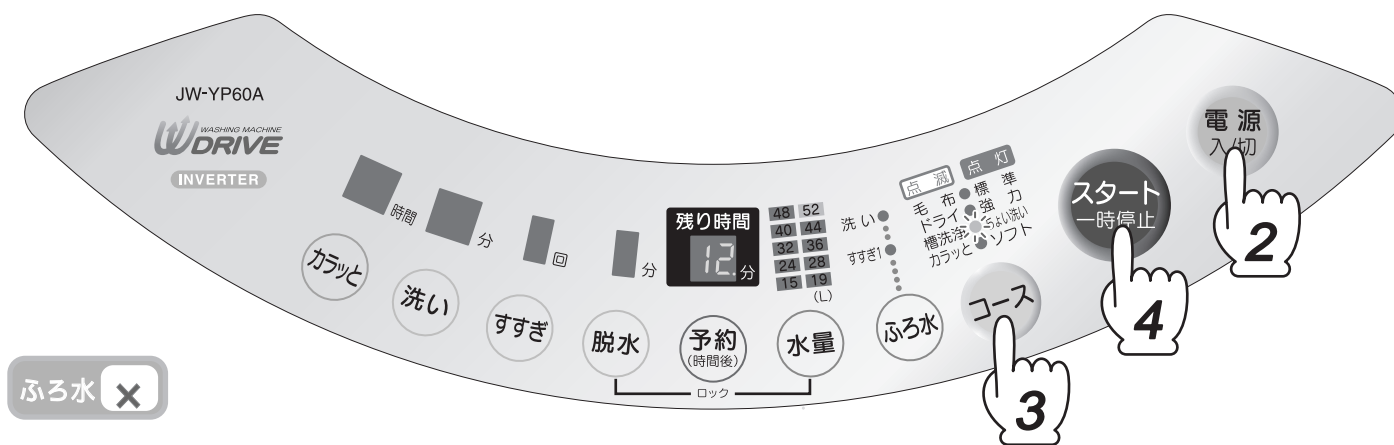
  脱水 水量 を2秒以上押す

- "ピーッ "と電子音が鳴り、ボタンロックが解除されます。

お手入れ

槽洗浄運転

長期間の使用により洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。2ヶ月に1度（粉石けんを使用している場合は、1ヶ月に1度）を目安に槽洗浄を行ってください。

ふろ水 ×

1 水栓を開く

2 電源入/切 を押す

3 コース を押して、『槽洗浄』を選ぶ

4 スタート一時停止 を押す

5 パルセーターが回り始めたら市販の塩素系漂白剤を約250ml入れる

- 通常の洗濯洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。
- 上ぶたは必ず閉めてください。

6 運転終了

- 槽洗浄の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

連続して槽洗浄運転を行わないでください。

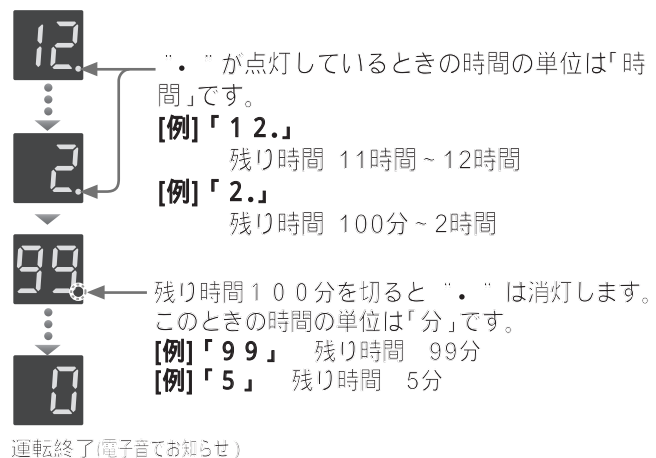
汚れのひどい場合や黒カビが発生してしまった場合は、市販の洗濯槽クリーナーをご使用ください。

- 洗濯槽クリーナーの説明書に従ってご使用ください。

デジタル表示について

終了までの残り時間を表示します。数字の右下の ”．”が点灯しているときの時間の単位は「時間」を表し、消灯しているときの時間の単位は「分」を表します。

”．”が点灯しているときの時間の単位は「時間」です。
[例]「12.」
→残り時間 11時間～12時間
[例]「2.」
→残り時間 100分～2時間

残り時間100分を切ると ”．” は消灯します。
このときの時間の単位は「分」です。
[例]「99」→残り時間 99分
[例]「5」→残り時間 5分

運転終了(電子音でお知らせ)

ステンレス槽のさびは…

市販のクリームクレンザーをスポンジにつけて、さびを取り除いてください。

- 金属たわしなどは使用しないでください。洗濯・脱水槽を傷つけ、さびやすくなります。

さびの発生を防ぐために…

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしない。
- 赤さびや鉄粉などの混じった水を入れない。特に、断水後はご注意ください。

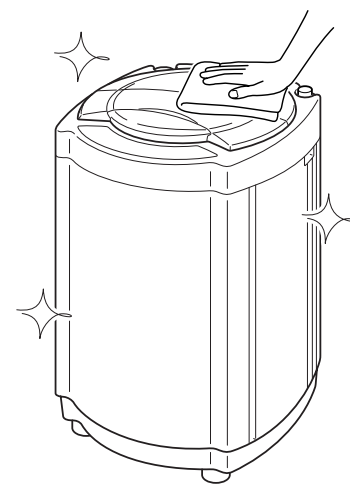
お手入れのしかた

揮発性のものは使わない
揮発性のもの（シンナー・ベンジン・ガソリンなど）を使用すると、変形や割れが発生することがあります。

⚠警告 安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。
●感電するおそれがあります。

本体

よく絞ったやわらかい布で拭く

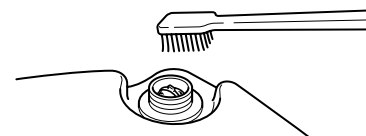
- 汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取ってください。中性洗剤を使用した後はよく水拭きをし、さらに乾いた布で拭いてください。

水ぬれ禁止

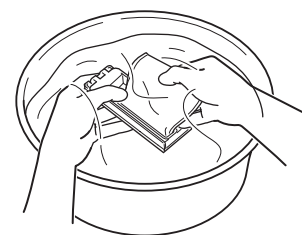
直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。
- ショート・感電のおそれがあります。

ご注意
化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

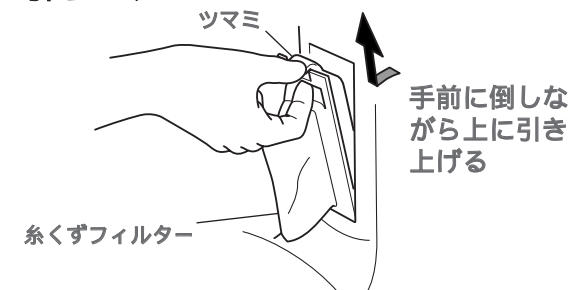
給水口

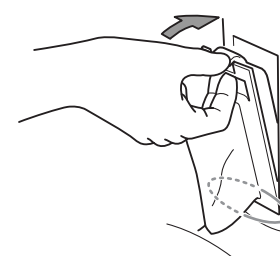
歯ブラシなどで汚れを取り除く

- 給水口にゴミがたまると水の出方が悪くなります。最低でも年に1度は、給水ホースを外し、給水口にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除いてください。

糸くずフィルター

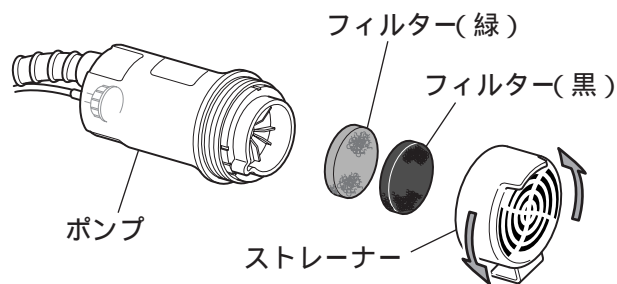
外して水洗いする
ネットを裏返してて、水中で水洗いしてください

別売部品
糸くずフィルター
希望小売価格　1個 630円（税込）
ご購入は、お買上げの販売店、または別紙「お客様修理ご相談窓口」記載の各修理相談窓口へお問い合わせください。

■ 糸くずフィルターの外し方

1 ツマミを持ち、手前に倒しながら上に引き上げる

2 裏返して水洗いする

3 裏返したネットを元どおりにして、糸くずフィルターを取り付ける

お手入れ（つづき）

ふろ水ポンプ
ポンプの洗浄

1 ストレーナーを左に回しフィルターを外す

2 ストレーナー・フィルターを水の中で掃除し、ゴミをおとす

3 元どおりに取り付ける
- フィルターを先に入れ、ストレーナーを右に回して確実に締め付ける。

※フィルターやストレーナーを外したままで使用しないでください。糸くずなどが詰まり、ポンプの故障の原因になります。

ふろ水ポンプ
ホースの洗浄

1 ストレーナー・フィルターをはずす

2 ホースの中に強い水流で水道水を流し込み、中のゴミを洗い流す

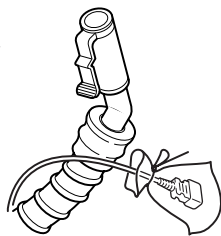
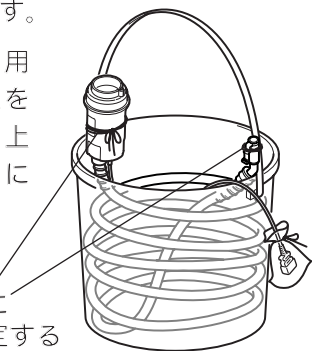
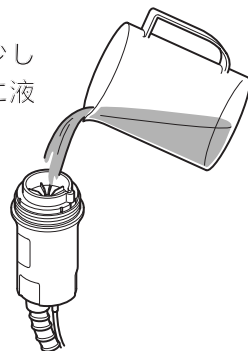
3 元どおりに取り付ける

※フィルターやストレーナーを外したままで使用しないでください。糸くずなどが詰まり、ポンプの故障の原因になります。

水あかや、汚れた水が出てくるようになったとき

ふろ水ポンプ
ホースの洗浄

1 ストレーナー・フィルター を外す

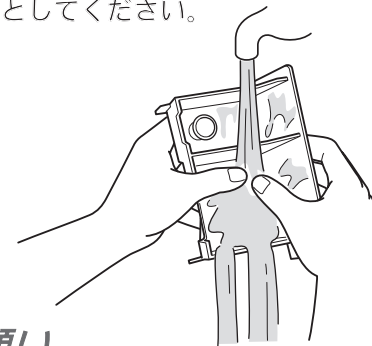
2 コード先端のプラグに袋などをかぶせておく

3 つけ置き
- 洗濯槽クリーナーを30～40倍に薄めた液体に6～12時間つけ置きします。
- 大き目のバケツなどを用意し、バケツにホースを入れ、ホースの両側を上に向けて倒れないように固定します。

- 液がこぼれないように少しずつ液を入れホース内に液を満たし放置します。

4 洗浄
- ホースの中に強い水流で水道水を流し込み、中の汚れと洗剤を洗い流してください。

5 フィルター・ストレーナーの取付け
- 必ず取り付けてください。外したままで使用するとポンプの故障の原因になります。

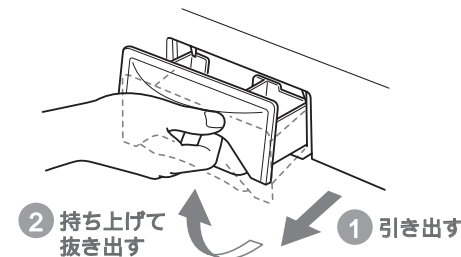
※洗濯槽クリーナーが手や衣類などに付かないようにご注意ください。

洗剤投入ケース

外して水洗いする

- 汚れのひどい場合は、50℃以下のぬるま湯に約5分間つけ置きしたあと、歯ブラシなどで汚れを落としてください。

お願い
- お手入れしたあとは、水気をよく拭き取ってから、取り付けてください。

■ 洗剤投入ケースの外し方

1 洗剤投入ケースを引き出し、軽く上に持ち上げて抜き出す

2 水洗いする

3 取り外しと逆の手順で、元どおり取り付ける

電源コード・プラグの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

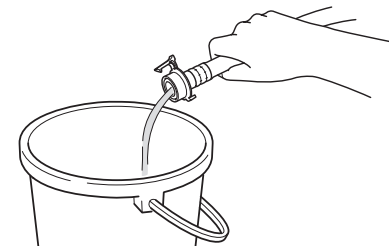
凍結のおそれがあるときは

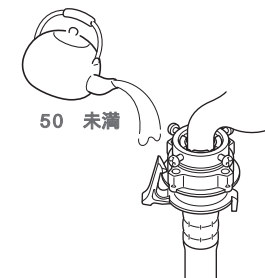
冬場、凍結させないために…

1 水栓を閉める

2『洗い』の運転を行い、給水ホースの水を抜く
- 10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。

3『脱水』の運転を行い、洗濯・脱水槽の残水を排水する

4 給水ホースの水栓蛇口側を外して、ホース内の残水をバケツなどに排水する

凍結してしまったときは…

1 給水ホースの接続部（水栓側と本体側）に50℃未満の温水をかける
- 床が濡れて困る場合は、蒸しタオルで包んでください。

2 給水ホースを外し、50℃未満の温水につける
- 水が飛び散る場合がありますので、タオルなどをあてて外してください。

3 50℃未満の温水を約1L、洗濯・脱水槽に入れ、10分間放置する

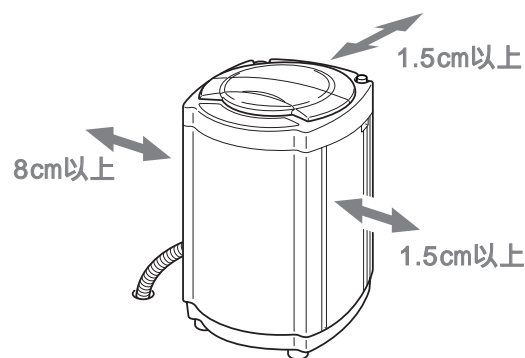
4 給水ホースを接続し、水栓を開けて運転し、給水と排水できるか確認する

据え付け

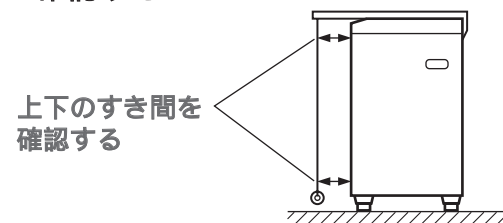
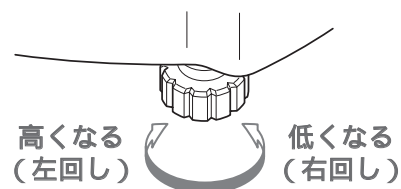
お願い
- 据え付け前は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 給水ホース、マジックつぎ手は、必ず付属品または当社専用のものを使用してください。
- 据え付け後は、必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

据え付けについて

据え付け場所

- 床が丈夫で水平なところ
- 湿気の少ないところ
  浴室には絶対に据え付けないでください。
- 冬期に凍結のおそれのないところ
- 給水・排水の便利なところ
- 雨、直射日光のあたらないところ

本体は排水ホース側を壁から8cm以上、反対側および裏側は壁から1.5cm以上離してください。異常な振動や音を防ぐためです。

水平に設置

1. 水準器またはおもり（5円玉など）をつけた糸を図のように下げて、水平度を確認する

2. 水平でないときは、前面右側の高さ調整脚を回して調整する

3. 洗濯機の対角を押さえて、がたつきがないか確認する

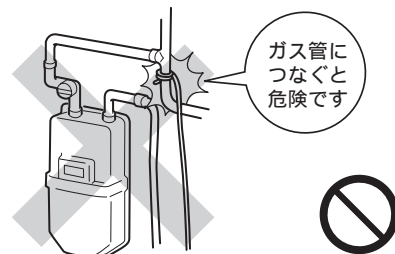
アースについて

⚠警告 必ず、アースをしてください
●故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。

■アース工事について
- 安全にご使用いただくため、D種（第3種）接地工事が必要です。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。（接地工事は電気工事士の資格が必要です。）

■コンセントに
アース端子があるとき

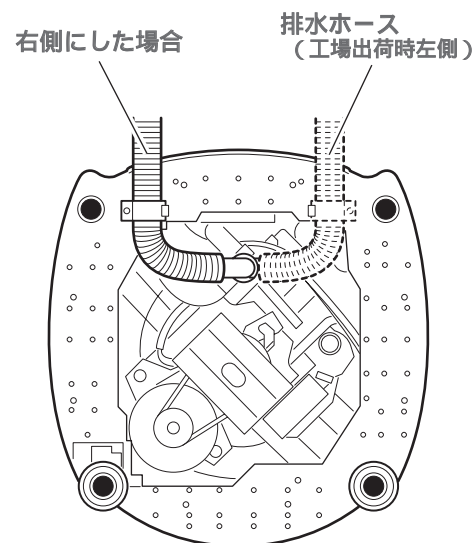
アースの先端を確実に
アース端子に接続してください。

次の場所には、アース線を接続しないでください。
- **ガス管**……爆発や引火の危険性があります。
- **水道管**……プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- **避雷針・電話のアース線**……落雷のときに大電流が流れ危険です。

排水ホース

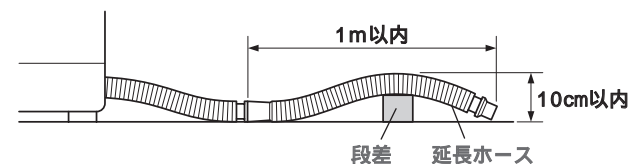
付け換え

⚠警告 排水ホースの付け換えは、必ず手袋をしてください。
●けがをするおそれがあります。

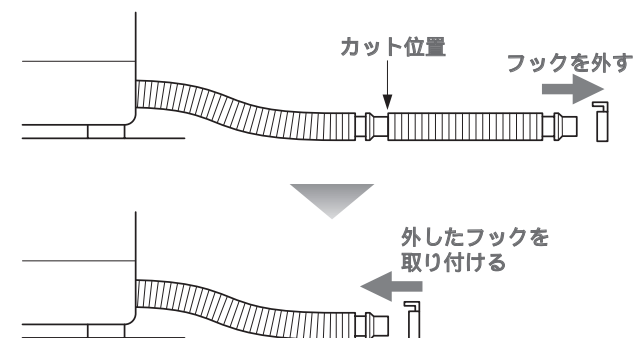
- 工場出荷時は排水ホースが左側にセットされています。右側に付け換える場合は、下記手順で付け換えてください。

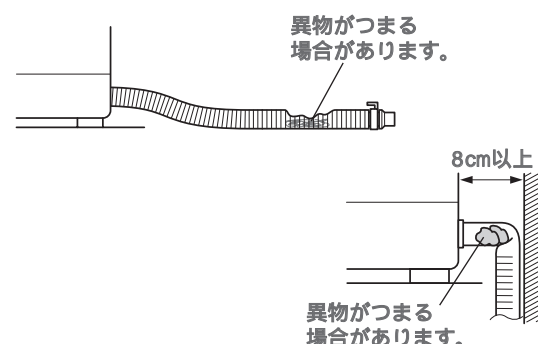
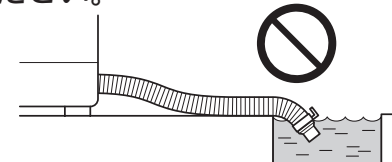
1. **前面が下になるように、毛布や段ボールの上に倒す**
2. **ホースバンドを外して排水ホースを付け換える**
   - 付け換え後、必ずホースバンドで固定してください。

本体底面から見た図

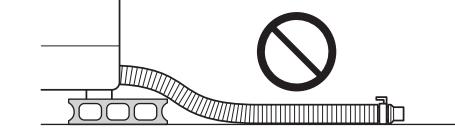
ホースを延長する場合

- お買い上げの販売店にて「排水ホース延長キット」をご購入ください。
- 排水ホースの長さ、敷居を越える場合の高さは下表に従ってください。

ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	１０cm以内	1m以内
途中で高くならない場合	－	3m以内

ホースが長すぎる場合

- カット位置を切り、先端にフックを取り付けてください。

ご注意

ホースをつぶさないようにしてください。

ホースの先が下水口の水につからないようにしてください。

ホースのこすれに注意してください。

据え付け（つづき）

給水ホース

水栓について

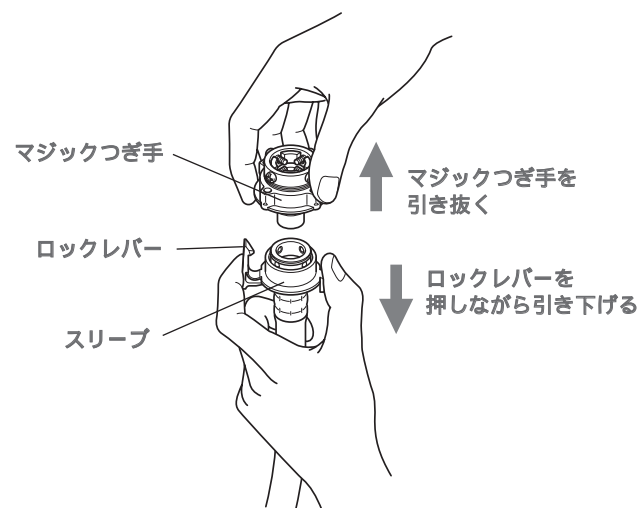
横水栓が適しています

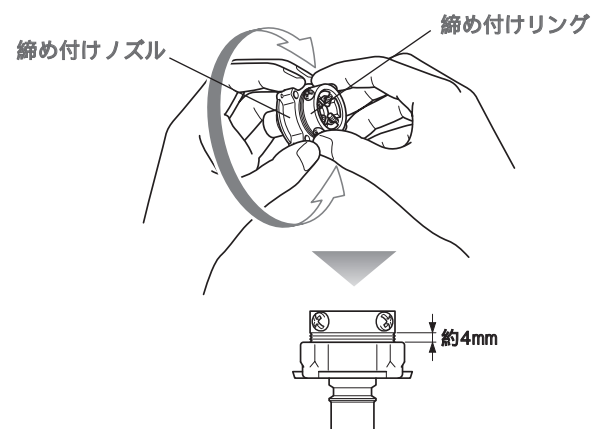
お願い

- 給湯機設備には取り付けないでください。
- 水栓が合わない場合は、販売店または「三洋コンシューマーマーケティング株式会社サービス部門」またはハイアールジャパンセールス株式会社へご相談ください。
- 洗濯機専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓」の利用をおすすめします。

マジックつぎ手の取り付け方

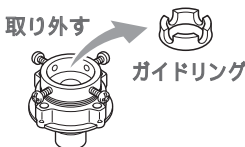
1 スリーブを引き下げ、マジックつぎ手を外す

- ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げ、マジックつぎ手を外してください。

2 すき間を約4mmにする

- 締め付けノズルを回して、締め付けリングと締め付けノズルのすき間を約4mmにしてください。

3 ネジ（4本）をゆるめ、蛇口に押し付ける

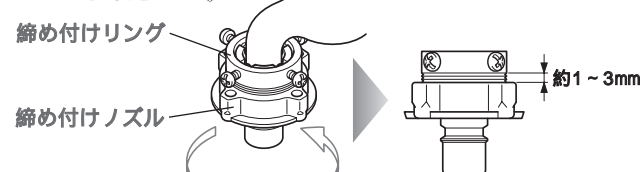
- マジックつぎ手のネジ4本をゆるめて、蛇口に垂直に押し付けてください。

蛇口の口径が、17mm以上の場合

- ネジ（4本）をいっぱいにゆるめて、ガイドリングを取り外してください。

4 ネジ（4本）を均等に締め付ける

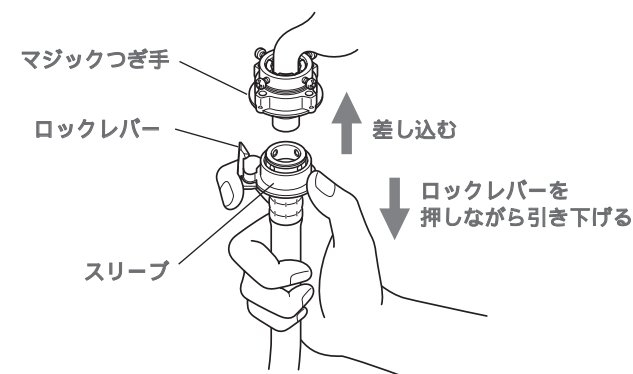
- 蛇口が中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付けてください。

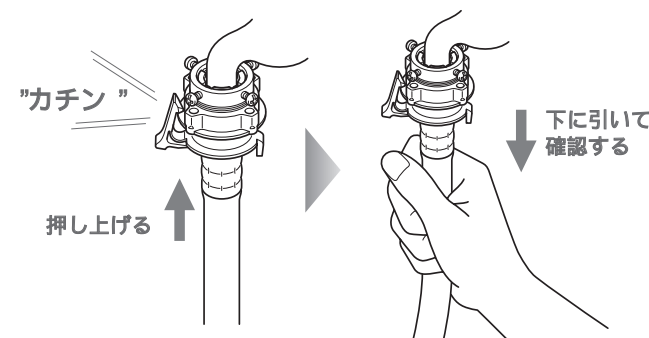
5 締め付けノズルを矢印の方向に回し、しっかり締め付ける

- 締め付け後、締め付けリングと締め付けノズルのすき間が約1～3mmになっていることを確認してください。

※締めつけることによってマジックつぎ手内のゴムパッキンと蛇口の先端が密着し、水漏れを防止します。

給水ホースの取り付け方

1 スリーブを引き下げ、マジックつぎ手に差し込む

- ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げ、マジックつぎ手に差し込んでください。

2 スリーブを離して ”カチン ”と音がするまで押し上げる

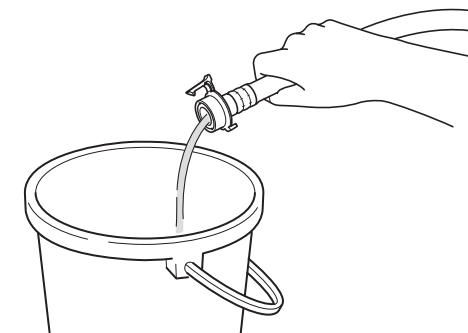
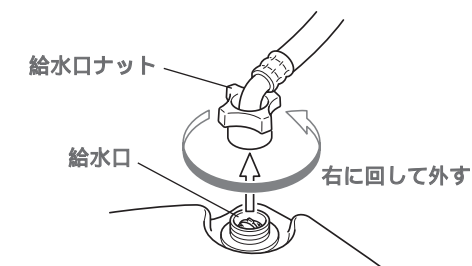
- 取り付け後、給水ホースを下に引いて、確実に取り付けられているか確認してください。

3 給水ナットを給水口にしっかり締め付ける

給水ホースの外し方

1 水栓を閉める

2 『洗い』の運転を約10秒間行う

- 給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 給水ホースの水栓（蛇口）側を外して、ホース内の水をバケツなどに排水する

4 給水ナットの本体側を外す

給水ホースの延長は、別売の延長ホースをご使用ください。

お願い

- 取り付け後、必ず水もれがないか確認してください。水もれするときは、始めからやり直してください。
- 転居などによりマジックつぎ手を取り付け直す場合は、必ずすき間を約4mmに調節してから（手順2）、取り付けてください。水もれの原因になります。
- 長期間の使用により水もれした場合は、もう一度始めから取り付け直してください。それでも不具合のある場合は、マジックつぎ手を交換してください。

故障かなと思ったら

以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	エラー表示	おたしかめください（原因）
給水しない	E4	● 水栓を開いていますか？ ● 給水ホース接続口の網にゴミなどが詰まっていませんか？ ● 凍結していませんか？ ● 断水していませんか？ ● 水道水圧が低くありませんか？
運転しない		● 電源プラグをコンセントにしっかりと差込んでいますか？ ● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ● 停電ではありませんか？ ● 電源スイッチを入れていますか？ ● スタート／一時停止ボタンは押しましたか？
途中で止まる	E2	● 上ぶたが閉まっていますか？
排水しない	E1	● 排水ホースを本体から倒していますか？ ● 排水ホースがつぶれていませんか？ ● 排水の位置が高くなっていませんか？ ● 排水ホースの口がふさがれていませんか？ ● 排水ホースの先端が水につかっていませんか？
脱水しない	E3	● 洗濯物が片寄っていませんか？ ● 洗濯・脱水槽の排水口に異物が詰まっていませんか？
水もれ		● 水栓の形状は適していますか？ ● マジックつぎ手のネジやノズルがゆるんでいませんか？ ● 給水口ナットの締め付けがゆるんでいませんか？ ● 給水口にゴミが詰まっていませんか？ ● 排水ホースがはずれていませんか？
異常音がする 振動が大きい		● 洗濯機の据え付けが傾いていたり、がたついたりしていませんか？ ● マッチ棒やヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか？ ● 電源コードやアース線、給水ホースのたるみが洗濯機に当っていませんか？ 脱水の振動で音が大きくなることがあります。
	E6	● 水位（水量）センサーに異常があります。
「カラッと脱水」時 洗濯物に ムラができる		● 洗濯物の量が多すぎませんか？ 量が多いとうまくかくはんできずムラになります。 ● 洗濯物の量が極端に少なすぎませんか？ 量が極端に少ない（0.5kg未満）と洗濯・脱水槽にはりつき、うまくかくはんできずムラになります。
	E0	● 予約タイマー運転中に上ぶたを開けてしまった。

下記のような場合は故障ではありませんので、ご注意ください。

初めて使用するときに 排水ホースから水が出る	● 工場の性能テスト時の残水です。
操作パネル部に ぬくもりを感じる	● 電源を「切」にしても、内部のマイコン部で数Wの電力を消費しているため、あたたかくなることがあります。
間欠的に脱水する	● 脱水を効果的に行うためのものです。
脱水の途中で すすぎになる	● 洗濯物が片寄っているためです。給水して片寄りを修正し、再び脱水を行います。それでも片寄りが直らない場合は運転を停止します。
運転の途中で止まっている	● 運転切換えのために止まっていることがあります。
運転切換え時に音がする	● 洗いや脱水、給水、排水等の切換え音です。

アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から本体1年間

（ただし、糸くずフィルターは消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。）

修理を依頼されるとき

41ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。なお、衣服の補償など、製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、洗濯機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。（注：補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理・お取り扱いなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

修理のご相談は…
転居や贈答品などでお困りの場合は…

お近くの
「三洋コンシューマ
マーケティング株式会社」
修理相談窓口へ

※当社は三洋コンシューママーケティング株式会社のサービス部門と業務提携しております。よって当社製品の修理は三洋コンシューママーケティング株式会社の全国各サービス窓口にて行います。お電話をおかけの際は、番号をよくお確かめください。

その他のお問い合せは…

ハイアールジャパンセールス株式会社の
総合相談窓口へ

TEL：06-4305-5808
FAX：06-4305-5806
月曜日～金曜日（祝日・休日は除く）
午前9時～午後5時

■ "お客さまご相談窓口"における個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。（業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。）

● お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。